

令和 5 年 度

北 上 の 教 育

北上市教育委員会

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市民の歌

きらめいて

(平成4年3月25日制定)

作詞 谷川俊太郎

作曲 三善 晃

限りない歴史貫き
北上と和賀の流れは
ゆったりと心を洗う
よみがえる四季の祭りに
新しい技とたくみに
明日を望む私たちのまち北上

果てしない宇宙旅して
みちのくの今日の光は
きらめいて川面に遊ぶ
山なみを越える世界を
うたびととともに夢見て
未来を願う私たちのまち北上

目 次

○ 教育行政

1	北上市教育振興基本計画の概要	1 ～ 4
2	北上市教育振興基本計画の施策体系	4
3	教育委員会組織機構	5
4	教育委員会の構成	6
5	教育施設等一覧	7 ～ 9
6	令和 5 年度教育行政施策の基本方針	10 ～ 16
7	令和 5 年度北上市一般会計予算（抜粋）	17 ～ 18
8	令和 5 年度教育委員会主要事業	19 ～ 27

○ 学校教育

1	令和 5 年度北上市学校教育行政指針	28 ～ 35
2	令和 5 年度北上市教育研究所事業等運営計画	36 ～ 40
3	令和 5 年度学校訪問実施要項	41 ～ 42
4	令和 5 年度学校図書館関係事業	43 ～ 44
< 参考 >	学校教育課関係事業	45
	幼稚園、小中学校、高等学校、専修学校等の児童生徒数	46

○ 生涯学習・社会教育

1	令和 5 年度生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策・事業計画	47 ～ 50
2	令和 5 年度北上市地域づくり組織生涯学習事業等実施方針	51 ～ 52
3	令和 5 年度北上市立博物館運営基本方針・重点施策・事業計画	53 ～ 55
4	令和 5 年度北上市立鬼の館運営方針・重点施策・事業計画	56 ～ 58
5	令和 5 年度北上市立図書館運営基本方針・事業計画	59 ～ 60

○ 社会体育

1	令和 5 年度北上市社会体育の基本方針・重点施策・事業計画	61 ～ 63
---	-------------------------------	---------

○ 文化芸術

1	令和 5 年度文化芸術の基本方針・重点施策・事業計画	64 ～ 65
---	----------------------------	---------

○ 文化財

1	令和 5 年度文化財行政の基本方針・重点施策・事業計画	66 ～ 67
< 参考 >	北上の指定文化財一覧	68 ～ 70

○ 資料編

1	歴代教育委員会委員長、教育長、委員	71 ～ 72
2	各種委員名簿	73 ～ 81
2	令和 5 年度一般財団法人北上市文化創造事業計画	82 ～ 90
3	令和 5 年度一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会事業計画	91

北上市教育振興基本計画の概要

(令和3年3月策定、抜粋)

◆ 趣旨

北上市教育委員会では、平成13年度に第1期北上市教育振興基本計画を策定して以来、教育振興の目標及び方向性、総合的な教育行政施策を明らかにしながら、本市の教育振興に取り組んで参りました。

社会環境が大きく変化する中で、将来を担う子どもたちが、心身ともに健やかに成長するためには、社会全体が子どもの成長を支え育むとともに、子どもたちは、取り巻く環境や社会の本質を見抜き、互いに支え合う力を身に付けることが求められています。

こうした状況を踏まえ、北上市教育委員会では、平成23年度に策定した10年間の第2期北上市教育振興基本計画の最終年度に当たる令和3年度、新たな北上市教育振興基本計画として、改めて教育行政の目指す方向と施策を明らかにするため、第3期計画を策定しました。

◆ 計画の性格

教育基本法第17条第2項に基づき、当市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるものであり、北上市総合計画における基本目標「ひと」に関わる教育施策に沿い、その具体的な内容を示すと共に、北上市教育大綱の理念を実現しようとするものです。

◆ 計画の目標年度と計画期間

(1) 目標年度

令和12年度（2030年度）

(2) 計画期間

令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

◆ 基本目標

教育を取り巻く社会の変化や課題を踏まえ、令和12年度までの教育振興の基本目標を次のとおりとします。

「未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり」

「未来に向かい」

人口減少、少子高齢化などによる社会構造の変化、意欲的に活躍する高齢者の増加などによるくらしの変化、生活の様々な分野におけるデジタル技術の導入などによる情報化社会の加速、社会環境の変化は、これまで以上に大きく早くなっており、その環境変化に対する課題を明らかにし、未来に対応できる教育を進める必要があります。

「自ら学び」

変わりゆく社会環境に対応するためには、社会環境の変化に関する新たな知識を手に入れ、自らの考え方、生き方を模索する必要があり、そのためにも、主体的で生涯を通じた学びが重要となります。

「地域を互いに支える」

すべての世代における教育は、学校や家庭を含む地域一体で取り組む必要があり、その地域を担う人づくりが必要となります。

一方で、年齢、性別、障がいや病気の有無、国籍等を問わない多様性が当たり前の社会、持続可能な社会の実現には、互いを尊重した人と人との関係構築、パートナーシップが不可欠であり、互いに支え合う考え方を育てる必要があります。

◆ 基本方針と施策体系

基本目標の実現に向けた基本方針と施策体系を次のとおりとします。

基本方針 1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

郷土を愛し、未来を切り拓き、人生を輝かせる力を備えた人づくりに向けて、子どもたちが時代の変化に対応し、しっかりと生き抜く力の基礎を身に付けることができる学校教育を目指し、幼児・児童生徒一人ひとりの成長に応じた最適な教育環境を幼稚園・学校・家庭・地域が協力して提供します。

施策1-1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

国籍、心身の状態、家庭環境等を問わず、すべての幼児・児童生徒の「知・徳・体」を育てるため、豊かな自然、伝統ある郷土文化等、地域の様々な資源を生かし、市内教育機関との連携強化を図りながら、連続性のある学校教育を展開します。

また、学校給食による食育を推進し、子どもたちが積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付け、生涯を通じて健康・安全な生活を送る基礎を培います。

施策1-2 最適な教育環境の構築

安全で安心な質の高い教育環境を整備するとともに、社会に開かれた学校づくりを進め、地域全体で子どもたちの学びを支える環境を整えていくため、学校と地域の連携・協働体制を構築します。

基本方針 2 すべての人が活躍できる環境づくり

いつでも誰でも生涯学習、文化芸術及びスポーツを楽しむことができる環境の整備を推進することにより、郷土愛の醸成と地域の活性化につなげるとともに、生涯学習やスポーツ活動に自主的・主体的に関わっていく社会を形成します。

施策2-1 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

活発な市民活動や充実した文化施設、豊かな自然及び伝統的な文化等、本市独自の資源を最大限に活用し、市民が生涯にわたって活躍できる生涯学習環境の形成を推進します。

施策2-2 文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化

関係団体と連携を図りながら、すべての市民が文化芸術及びスポーツを身近に感じることができる機会や民俗芸能の保存継承への支援を充実させ、心身ともに健康な生活を営みつつ、積極的な活動を通じて地域の魅力向上につながる取組を推進します。

◆ 計画の進行管理

北上市総合計画と連携した評価指標を設定し、中間年での評価検証、毎年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価により、各施策の進捗状況を管理します。

◆ 北上市教育振興基本計画の施策体系

基本方針1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

— 基本施策1-1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

【推進方針】

- ①確かな学力と情報活用能力の育成
- ②不登校児童生徒への対応
- ③グローバルな人材の育成
- ④幼児教育の振興と就学への滑らかな移行
- ⑤食に関する自己管理能力の育成

— 基本施策1-2 最適な教育環境の構築

【推進方針】

- ①地域とともにある学校づくり
- ②これからの時代に応じた指導体制や教育環境の構築
- ③教育環境の整備

基本方針2 すべての人が活躍できる環境づくり

— 基本施策2-1 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

【推進方針】

- ①多様な社会教育への対応
- ②読書習慣の定着化
- ③親しみがもてる社会教育施設

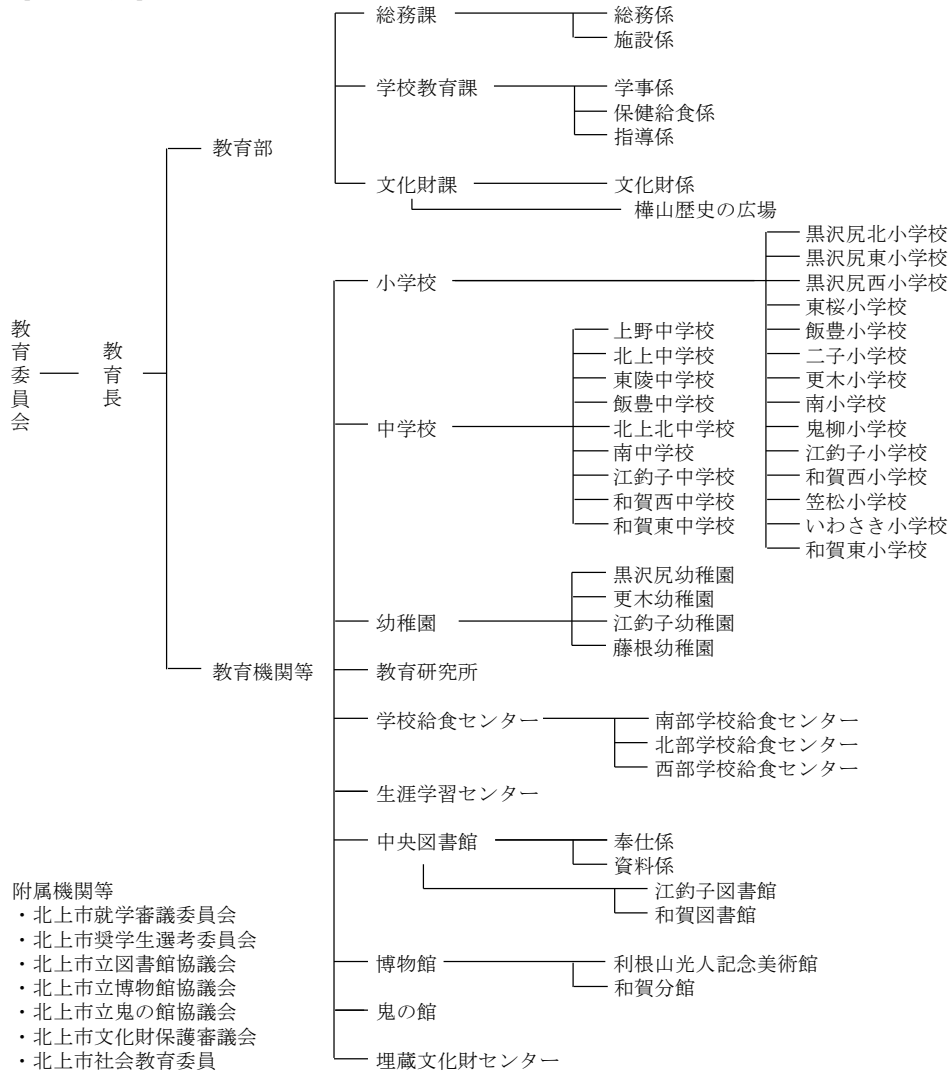
— 基本施策2-2 文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化

【推進方針】

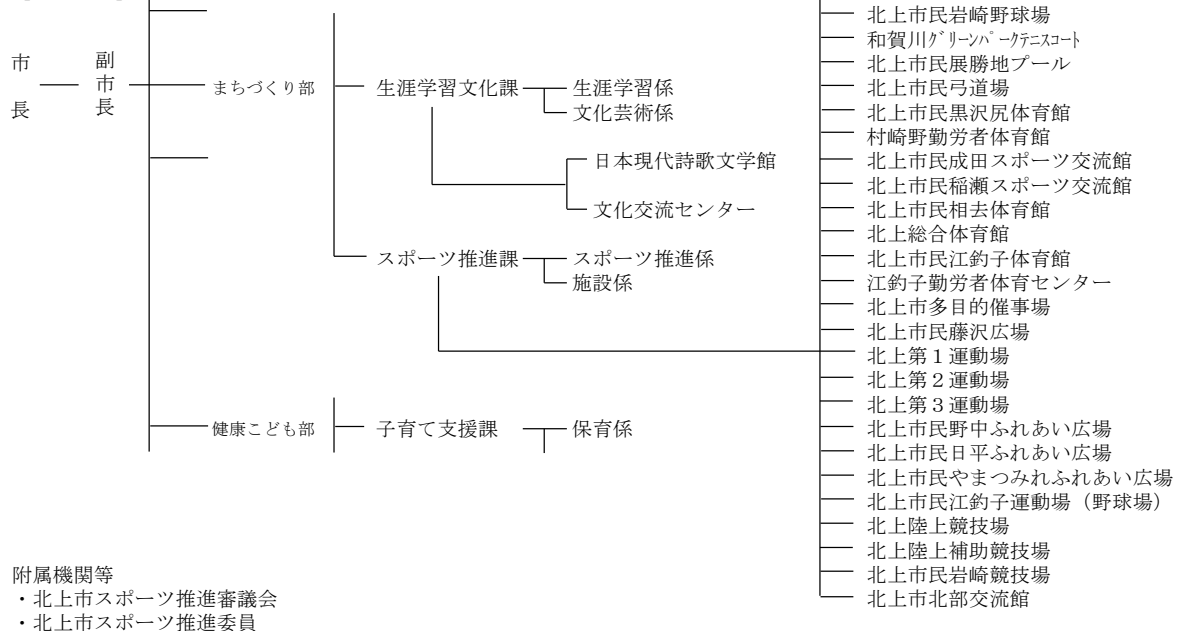
- ①文化・芸術を活用したまちづくりの推進
- ②ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進
- ③競技スポーツの推進
- ④スポーツを通じたまちづくりの推進
- ⑤文化財の保護・保存
- ⑥民俗芸能の育成と伝承

教育委員會組織機構

【教育委員会】



【市長部局】



教育委員会の構成



教育長 平野 憲



委員 佐藤 和美
(教育長職務代理者)



委員 高橋 隆紀



委員 照井 睦子



委員 小原 紀実

(令和5年6月1日現在)

役職名	氏 名	就任年月日 【任 期】	住 所
教育長	平 野 憲	平成30年6月1日 【平成30年6月1日～令和6年5月31日】	北上市 本通り
委 員	佐 藤 和 美	平成30年6月29日 【平成30年6月29日～令和8年6月28日】	北上市 大堤南
委 員	高 橋 隆 紀	令和2年6月29日 【令和2年6月29日～令和6年6月28日】	北上市 九年橋
委 員	照 井 睦 子	令和3年6月28日 【令和3年6月28日～令和7年6月27日】	北上市 常盤台
委 員	小 原 紀 実	令和5年6月1日 【令和5年6月1日～令和9年5月31日】	北上市 滑田

教育施設等一覧

(1) 市立学校

(令和5年5月1日現在)

校種	校名	所在地	建設	児童生徒数 (人)	学級数	教室数		校舎(㎡)		屋体(㎡)		校地面積(㎡)		プール	職員数	電話
						普通	特別	構造※	面積	構造※	面積	運動場	その他			
小学校	黒沢尻北	常盤台一丁目22番33号	S54	731	23+6	29	8	R	5,535	R	1,012	13,596	16,104	S55	53	65-3313
	黒沢尻東	中野町一丁目8番1号	S44	720	22+7	26	15	R	6,018	R	6,320	14,152	S47	53	63-2194	
	黒沢尻西	本石町一丁目6番71号	S43	391	13+3	17	14	R	6,209	R	752	16,441	11,030	S48	29	63-3266
	東桜	立花18地割157番地	R 5	192	6+3	6	4	W	2,775	S	1,369	9,405	14,069	R 5	19	62-3153
	飯豊	村崎野11地割101番地	S57	524	18+5	21	8	R	4,792	R	1,029	14,718	8,297	H 1	41	68-2510
	二子	二子町鳥喰22番地2	S55	190	7+2	11	7	R	3,663	R	1,016	10,889	13,616	S50	19	66-2525
	更木	更木12地割61番地	S60	32	3+1	6	5	R	2,004	R	874	8,235	5,977	S42	11	66-2523
	南	相去町葛西種12番地2	S50	470	17+5	20	8	R	7,010	R	958	16,587	15,220	S53	40	67-4315
	鬼柳	鬼柳町都鳥35番地	S62	290	12+2	14	7	R	3,858	S	1,062	9,664	8,400	S63	23	67-2533
	江釣子	上江釣子16地割200番地	S49	558	18+4	24	13	R	5,355	R	1,183	11,758	18,148	S51	41	77-2219
	和賀西	和賀町横川目7地割134番地3	H 3	57	5+1	8	9	R	4,050	R	1,163	12,787	18,316	H 4	12	72-2102
	笠松	和賀町笠川目1地割1番地10	R 3	82	6+3	8	6	W	1,676	S	1,544	22,100	10,569	R 3	15	72-2103
	いわさき	和賀町岩崎18地割53番地3	H19	93	6+2	7	8	W	3,031	S	1,170	7,160	8,020	H19	15	71-7887
和賀東	和賀町藤根17地割100番地2	H12	285	12+4	15	6	W	4,665	R	1,277	14,238	14,270	H13	30	71-7166	
計			4,615	168+48	232	135		65,237		15,496	173,898	176,188		401		
中学校	上野	上野町四丁目10番8号	S58	390	12+3	14	13	R	4,699	R	1,133	18,952	14,523	S60	31	64-5371
	北上	黒沢尻一丁目1番1号	S33	585	17+5	20	14	R	5,742	S	1,352	29,172	15,027	S44	47	63-3120
	東陵	立花1地割8番地	H 6	95	4+2	7	11	R	3,718	S	1,237	29,502	24,968	H 7	16	64-3969
	飯豊	村崎野11地割200番地	S50	277	9+5	11	13	R	4,605	R	1,095	26,852	14,881	S54	29	68-2714
	北上北	二子町秋子沢13番地	S35	130	6+3	7	10	R	2,601	S	1,017	25,217	6,047	S45	20	66-2518
	南	相去町滝の沢7番地2	S37	386	12+2	15	14	R	5,602	S	1,336	33,058	19,721	S46	31	67-4318
	江釣子	上江釣子17地割172番地1	S52	307	9+4	13	13	R	3,712	S	1,438	14,344	10,786	S63	29	77-2931
	和賀西	和賀町横川目13地割64番地1	H14	77	3+2	6	9	W	3,312	R	870	16,197	12,477	S46	15	72-2105
	和賀東	和賀町長沼6地割1番地	S48	222	8+3	11	12	R	4,200	S	1,002	17,219	11,881	S49	25	73-5106
	計			2,469	80+29	104	109		39,191		10,480	210,513	130,311		243	
	幼稚園	黒沢尻	常盤台一丁目7番100号	R 3	180	6			W	1,609		1,741	3,586		20	63-3504
		更木	更木12地割61番地	S51	65	3			S	340		787	715		8	66-2589
		江釣子	滑田15地割57番地	S46	150	32	3		S	980		3,891	2,850		11	77-4340
藤根		和賀町長沼6地割6番地3	S45	75	18	3		W	544		941	1,592		8	73-5335	
計			470	156	15			3,473		7,360	8,743		47			
(2) 教育研究所																
施設名		所在地		建物延床面積(㎡)												
教育研究所		芳町2番8号		S40												
(3) 学校給食センター																
施設名		所在地		建設	給食数	所管学校数	所管学校									
南部学校給食センター		相去町西裏1番地30		R 1	3,423	10	黒東小、黒西小、東桜小、南小、鬼柳小、花巻清風支援学校北上みなみ分教室(小学部)北上中、東陵中、南中、花巻清風支援学校北上みなみ分教室(中学部)									
北部学校給食センター		流通センター16番40号		S61	2,304	8	黒北小、飯豊小、三子小、更木小、上野中、北上北中、黒沢尻幼、更木幼									
西部学校給食センター		和賀町藤根6地割50番地		H15	2,280	11	飯豊中、江釣子小、和賀西小、笠松小、いわさき小、和賀東小、江釣子中、和賀西中、和賀東中、江釣子幼、藤根幼									
計					8,007	29										
(4) 生涯学習センター																
施設名		所在地		建設	建物延床面積(㎡)		電話									
生涯学習センター		大通り一丁目3番1号		S60	2,370.15		72-8303									

(5) 図書館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
中央図書館	本石町二丁目5番35号	平成5年度	3,935.34	2,651.16	63-3359
江釣子図書館	上江釣子17地割116番地	昭和56年度	江釣子総合センター2階	132.01	77-2215
和賀図書館	和賀町横川目11地割160番地	昭和55年度	和賀庁舎2階	359.14	72-8307

(6) 博物館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
博物館	立花14地割59番地	昭和46年度	3,371.91	1,158.85	64-1756
博物館和賀分館	和賀町横川目11地割160番地	昭和55年度	和賀庁舎内	621.68	64-2111 (内5141)
利根山光人記念美術館	立花15地割153番地2	平成8年度	4,290.67	151.00	65-1808

(7) 鬼の館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
鬼の館	和賀町岩崎16地割131番地	平成5年度	18,073.00	1,789.06	73-8488

(8) 埋蔵文化財センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
埋蔵文化財センター	立花14地割62番地2	昭和63年度	3,019.00	1,379.20	65-0098

(9) 補助執行施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
樺山歴史の広場	稲瀬町大谷地	平成6年度	54,959.00	222.59	65-5897
生涯学習及び社会教育事業等の施設					
黒沢尻北地区交流センター	常盤台一丁目30番20号	平成7年度	2,650.00	693.29	65-1941
黒沢尻東地区交流センター	中野町一丁目5番46号	昭和63年度	2,243.60	634.54	64-7932
黒沢尻西地区交流センター	本石町一丁目6番20号	平成4年度	1,445.79	639.02	64-0931
立花地区交流センター	立花20地割57番地14	昭和56年度	1,353.42	451.31	65-1933
飯豊地区交流センター	村崎野12地割67番地6	平成15年度	4,001.00	747.29	68-2001
二子地区交流センター	二子町鳥喰前49番地4	昭和60年度	3,139.12	474.24	66-2050
更木地区交流センター	更木12地割151番地1	昭和61年度	2,367.00	450.80	66-2569
黒岩地区交流センター	黒岩19地割36番地2	昭和57年度	1,818.73	426.20	64-7525
口内地区交流センター	口内町新町67番地	昭和54年度	2,637.00	589.98	69-2001
稲瀬地区交流センター	稲瀬町前田276番地	平成2年度	3,224.00	424.92	65-2441
相去地区交流センター	相去町小糠沢19番地	平成22年度	8,036.60	544.95	67-4355
鬼柳地区交流センター	鬼柳町都鳥49番地	昭和55年度	2,359.84	518.60	67-4310
江釣子地区交流センター	上江釣子17地割116番地	昭和55年度	10,031.32	1,985.59	77-2468
和賀地区交流センター	和賀町堅川目1地割1番地13	令和4年度	5,727.27	1,635.50	72-2215
岩崎地区交流センター	和賀町岩崎18地割53番地8	平成19年度	2,518.59	648.40	73-6076
藤根地区交流センター	和賀町藤根14地割147番地3	平成12年度	7,291.50	1,055.24	73-5299

(10) その他の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
日本現代詩歌文学館	本石町二丁目5番60号	平成元年度	2,000.00	3,165.64	65-1728
日本現代詩歌研究センター	本石町二丁目5番60号	平成13年度	1,608.24	1,930.98	65-1728
山口青邨宅・雑草園	本石町二丁目5番60号	平成5年度	506.00	133.00	65-1728
文化交流センターさくらホール	さくら通り二丁目1番1号	平成15年度	41,179.77	15,093.16	61-3300
体育施設	別紙1のとおり				

別紙 1（その他の施設のうち、体育施設）

北上市体育施設等

No.	施 設 名	所在地	建設 年度	施 設 概 要	電 話
1	村崎野勤労者体育館	北工業団地 1 番 7 号	S 58	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	66-3304
2	北上市民成田スポーツ交流館	成田 24 地割 23 番地	H 4	バレー 1 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	—
3	北上市民藤沢広場	流通センター 1 番 16 号	H 2	ソフト 4 ・ 野球 2 ・ サッカー (照明 6 基)	—
4	北上市民弓道場	大通り一丁目 3 番 1 号	—	8 人立 (貸借施設)	—
5	北上市民展勝地プール	立花 10 地割地内	S 46	50m 8 コース ・ 幼児用	63-2658
6	北上市民稲瀬スポーツ交流館	稲瀬町地藏堂 12 番地 8	H 6	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	—
7	北上市民相去体育館	相去町小糠沢 19 番地	S 59	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	67-4355
8	北上総合体育館	相去町高前檀 27 番地 36	H 9	大アリーナ： バスケット ・ バレー 3、バドミントン 10 小アリーナ： バスケット ・ バレー 1、バドミントン 3 トレーニング室	67-6720
9	北上陸上競技場	相去町高前檀地内	H 9	全天候 9 レーン ・ 室内走路	67-6723
10	北上陸上補助競技場	相去町高前檀地内	H 9	全天候 8 レーン (照明 4 基)	67-6723
11	北上第 1 運動場	相去町高前檀地内	H 9	投てき場 ・ サッカー 2 ・ ラグビー 2	67-6720
12	北上第 2 運動場	相去町高前檀地内	H 9	サッカー ・ ラグビー (照明 6 基)	67-6720
13	北上第 3 運動場	相去町高前檀地内	H 10	野球 ・ サッカー (照明 6 基)	67-6720
14	江釣子勤労者体育センター	北鬼柳 22 地割 52 番地 3	S 56	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	64-4994
15	和賀川グリーンパークテニスコート	上江釣子 21 地割地内	H 9	全天候型 18 面 (照明 8 コート)	090-1063- 2318
16	北上市民江釣子体育館	上江釣子 17 地割 172 番地	S 50	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 4	77-4004
17	北上市民江釣子野球場	下江釣子 2 地割地内	H 2	野球 1 (照明 6 基)	77-4343
18	北上市民江釣子運動場 (野球場)	下江釣子 5 地割地内	S 43	野球 2	—
19	北上市民野中ふれあい広場	下江釣子 11 地割地内	H 5	ソフト 1 (照明 4 基)	—
20	北上市民日平ふれあい広場	滑田 1 地割地内	H 5	ソフト 1	—
21	北上市民やまつみれふれあい広場	鳩岡崎 2 地割地内	H 5	ソフト 1 (照明 4 基)	—
22	北上市民黒沢尻体育館	本石町二丁目 5 番 1 号	S 56	バレー 2 ・ バスケット 2	65-0611
23	北上市北部交流館	二子町馬場野 3-15	R 元	フットサル 2、テニス 2	66-6002
24	北上市民岩崎野球場	和賀町岩崎 18 地割地内	S 62	野球 1 (照明 6 基)	73-5403
25	北上市民岩崎競技場	和賀町岩崎 18 地割地内	S 61	多目的運動場 (照明 4 基)	73-5403
26	北上市多目的催事場	和賀町藤根 17 地割 4 番地 1	H 3	ゲートボール 4 面	73-5964

令和5年度 教育行政施策の基本方針

人口減少による社会構造の変化、D Xの進展、新型コロナウイルスの感染拡大など、社会環境の変化は、これまで以上に大きく速くなっています。

また、年齢、性別、障がいや病気の有無、国籍などを問わない多様性が当たり前の社会、SDGsに象徴される持続可能な社会の実現には、互いを尊重した関係の構築、パートナーシップが不可欠であり、互いに支え合う考え方を育てる必要があります。

この様な状況を踏まえ、北上市の教育として、市民一人一人が、社会環境の変化に関する新たな知識を手に入れ、主体的で生涯を通じた学びに取り組むことが重要と捉え、北上市総合計画における基本目標「ひと」において定めた「未来に輝く、未来を創る人づくり」の実現に向け、令和3年3月に策定した第3期北上市教育振興基本計画に基づき、教育行政を推進して参ります。

【第3期北上市教育振興基本計画】（令和3年度～12年度）

基本目標 未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり

基本方針 1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

施策1-1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

施策1-2 最適な教育環境の構築

基本方針 2 すべての人が活躍できる環境づくり

施策2-1 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

施策2-2 文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化

1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

(1) 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

①確かな学力の育成

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもには、自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力の育成が求められています。

現行の学習指導要領に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進め、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の3つの柱で掲げられた資質・能力を育み、「知・徳・体」のバランスの取れた生きる力の育成に取り組みます。

また、学習の基盤となる資質・能力として、I C Tを使った情報活用能力の育成も求められており、児童生徒一人に1台ずつ整備した端末による効果的な活用を進めることで、情報を整理・比較・発信・伝達したり、共有したりする

情報活用能力の向上を図り、個別最適な学びを促進して確かな学力の育成に取り組めます。

②不登校児童生徒への対応

友人関係や入学・進級、学業不振など、学校生活に起因する不適応や、家庭環境に起因する不適応などにより、不登校児童生徒が年々増加傾向にあることから、学校と教育行政が一体となって、対象者などの心情に寄り添うとともに、スクールソーシャルワーカーの活用及び関係機関との連携により、不登校児童生徒などの社会的自立への支援に取り組めます。

また、不登校児童生徒、帰国子女や外国人児童生徒及び保護者との丁寧な教育相談の実施や、「学びのサポートセンターなないろ」における学習支援や体験活動の充実を図るとともに、関係機関との連携を密にして、児童生徒への支援を充実して参ります。

③グローバルな人材育成

グローバル化が一層進展するこれからの時代を生きる子どもたちには、外国語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や科学への興味関心を高める態度の育成とともに自らの根幹となる郷土を愛する心をはぐくむことが求められています。

外国語を学ぶ機会、科学に触れる機会、郷土の歴史に触れる機会の充実を図るため、英語検定に係る受験料補助や理科実験教室の開催、社会科副読本の活用などに継続して取り組み、児童生徒における英語力と科学力の向上、郷土愛の醸成に努めます。

④幼児教育の振興と就学への滑らかな移行

幼稚園などと小学校の連携を深め、就学前教育と小学校教育を円滑に接続するため、幼児教育振興プログラムの見直しを図り、「架け橋プログラム」の作成に向けた取組により、幼保小など連絡会議による情報交換や、体験入学などを継続します。

また、小学校への就学を滑らかに進めるため、関係機関が支援を必要としている子どもや家庭の状況を共有し連携を強化するとともに、必要な教育条件や適切な学びの場の検討を進めます。更に、障がい児などに対応する幼稚園の人員体制や保育者への研修の充実を図り、支援が必要な子どもたちの発達を促します。

⑤食に関する自己管理能力の育成

児童生徒が日常生活における正しい食習慣と食に関する知識を身につけられるよう、子どもの発達段階に応じた目標のもと、栄養教諭などが学校と連携し具体的に授業に参画することにより、食育を推進します。併せて、肥満対策などの指導により望ましい食習慣の形成に努めます。

(2) 最適な教育環境の構築

①地域とともにある学校づくり

子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・困難化しており、教育改革の動向から、学校と地域の連携、協働の重要性が指摘されています。

各中学校区などで設置されたコミュニティ・スクールの取組の充実により、学校と地域がどのような子どもを育てるか、何を目指していくのかといった目標やビジョンを共有し、子どもの学びと生きる力を地域社会全体で育む体制を整え、地域とともにある学校づくりを推進します。

また、児童生徒の事故の未然防止のため、スクールガードや地域のボランティアと協力した地域ぐるみの学校安全体制を学校と地域の連携を図りながら維持します。

②これからの時代に応じた指導体制や教育環境の構築

Society5.0の到来を見据え、子どもたちの学びの変化にも柔軟に対応できるよう、児童生徒への指導体制や教職員一人一人が誇りとやりがいをもって職務を遂行できる教育環境などを構築するため、教職員研修の機会を充実し、実践的な指導法の充実に努めます。

また、児童生徒に対してより質の高い教育環境を構築するため、教職員の勤務内容を把握・分析し、業務改善を図るとともに、地域と連携した学校教育における教職員の担うべき役割を明確にし、土日休日の部活動の地域移行を段階的に進めるなど、働き方改革プランを基にした取組を推進します。

更には、令和6年度から県内で統一される校務支援システムの導入に向けて準備を進めて参ります。

③教育環境の整備

全体的に学校施設の老朽化が進んでおり、児童生徒などの安全確保のため、市建築物最適化計画などにに基づき、各学校の長寿命化や建替えを計画的に進めます。

併せて、小中学校の適正規模化・適正配置を進め、小中学校における児童生徒数の減少や地域の実情を勘案した上で、子どもたちにとってより良い教育環境の確保及び充実が図られるよう、地域と協議を進めます。なお、東陵中学校の北上中学校への統合については、令和4年度に策定した建替基本計画に基づき、第1期分について、令和8年度からの供用開始に向けた整備を進めて参ります。

また、教育環境整備として、児童生徒のスポーツ及び文化芸術に対する活動意欲と競技力の向上を図るため、市内の小中学校及び高等学校の全国大会出場に対する支援を継続します。併せて、義務教育終了後の生徒の多彩な教育機会

を確保するため、市内高等学校の学習環境の充実や持続的な学習機会の確保に対し支援するとともに、大学生などに対する奨学金制度を継続します。

また、学校給食において、地場産品の積極的な利用を図るとともに、新たに公立幼稚園へのアレルギー対応食の提供を開始します。併せて、安定的な給食提供のため、学校給食センターの計画的な施設改修や機器更新を進めます。

2 すべての人が活躍できる環境づくり

(1) 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

①多様な社会教育への対応

近年の社会情勢の変化はますます速く複雑になっており、多様性社会の構築を更に推進するため、多様な市民ニーズに対応した学習講座を開催します。

また、誰もが参加できる学習機会を創出し、より多くの市民が学び活躍できる環境の整備を進めるために、出前講座においては、企業や他市町村と連携し、より多くのニーズに対応できるよう講座メニューを増やしたり、市民大学などにおいては、個人のライフステージに応じたより学びやすい形態を企画するなど、生涯学習活動の環境を充実させます。

生涯学習の成果を地域社会へ還元し、市民自らによる“まち育て”を進めるため、個人の知識及び技能を活かした学習活動や地域づくり活動を支援し、各種サークルやボランティアの活動の輪を広げ、学びの循環も進めます。

家庭や地域の教育力については、北上市地域教育力向上推進計画に基づき、早寝・早起き・朝ごはんなどの重点施策を学校、家庭、地域、行政が連携して取り組み、更なる向上を図ります。また、これまで培ってきた地域教育力向上の取り組みを活かしながら、市内全域における地域学校協働活動を伴走支援し、北上市の目指すコミュニティ・スクールを推進します。

②読書習慣の低下に対する取り組み

デジタル端末の急速な普及などにより、幅広い世代で読書習慣の低下、本離れが進んでおり、生涯を通じて読書習慣を定着することが必要となっています。

その中でも、生涯の読書習慣の基礎となる幼少期（子育て期）から本に親しむことが特に重要と捉えており、4ヶ月健診時に絵本をプレゼントするブックスタート事業の継続、幼児向け絵本の購入拡大、名作絵本コーナーの設置、市内ボランティア団体によるこども向けの読み聞かせやお話し会の開催などを推進するとともに、北上市保健・子育て支援複合施設ほKkoとの連携によりともしび号の乗り入れや絵本の複層配架など、施設を活用した読書環境の提供を行います。

また、図書館の在り方として、市民の学びに寄り添い「知る自由」を保証する「知と情報の拠点」を目指し、「親しみやすい図書館」、「利用しやすい図

書館」、「頼りになる図書館」、「憩いの図書館」を4つの重点項目として運営し、ICシステムを活用し利用者の利便向上を図るとともに、専門職員の育成、学習スペースの提供、ともしび号を活用した読書機会の提供など、図書館が市民にとってより身近な存在となるよう努めます。

③市民の郷土意識向上への取り組み

若年層の地域の歴史・自然・伝統文化などに対する興味が薄らいでいることから、図書館、博物館及び鬼の館における幅広い世代の利活用につながる取り組みを進め、市民が来館し学べる身近な社会教育施設として、郷土への新鮮な興味を喚起するとともに、多様なニーズに対応した豊富な資料の収集、保管、利活用に努めます。また、社会情勢の変化に対応し、常に最新の郷土の歴史・文化を研究・発信し続けることで、郷土の歴史・文化に対するシビックプライドの醸成を図ります。

博物館においては、開館50周年事業を柱に各種展示会・教育普及活動を開催するとともに、学校教育に向けた収蔵資料の活用に取り組みます。また、博物館分館に専任研究員を配置し、自然科学系事業の充実を図ります。更に、令和5年4月1日施行の改正博物館法の趣旨をふまえて、多様な主体とつながり地域の活力向上に資するために、収蔵資料のデジタル・アーカイブ化と、その公開に取り組む準備を進めます。

また、鬼の館においては、鬼文化の調査研究成果を企画展及び特別展において公開するほか、芸能公演や講座、ワークショップを実施し、民俗芸能の保存と次世代への継承を推進するとともに、令和6年の開館30周年に向けた準備を進めます。

(2) 文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化

①文化・芸術を活用したまちづくりの推進

令和3年3月に制定した北上市文化芸術基本条例や令和4年6月に策定した北上市文化芸術推進基本計画に基づき、文化芸術を活かしたまちづくりを推進し、魅力ある活力に満ちた地域社会の実現に向けて、幅広い関連分野と連携しながら、総合的な文化政策を推進します。

市民が多様な文化芸術に触れる機会の提供として、さくらホールや日本現代詩歌文学館の自主事業との連携や、利根山光人記念美術館の常設展や企画展を開催します。また、市民が気軽に文化芸術活動に参加しやすい機会の提供として、市内の文化芸術団体と協働で市民芸術祭や北上地区高等学校合同作品展を開催します。

また、令和5年度はさくらホールが開館20周年を迎えることから、より多くの市民に利用してもらえる身近な施設を目指し、指定管理者である（一財）北

上市文化創造とともに市民参加型の記念事業の実施に取り組みます。

更に、優れた現代詩歌を顕彰する詩歌文学館賞贈賞式の開催支援や、青少年の心を育むサトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールにより、全国への情報発信や交流を進めます。また、市民や観光客が文学碑に親しめるよう市内各所の文学碑や文学散歩コースなどの情報発信を行います。

② ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

市民の健康意識の高まりやライフステージに応じてスポーツに親しむことができるように、ニュースポーツの推進、体育施設や学校施設の開放を通じ、日常的にスポーツに親しむ環境を提供しています。

一方、社会環境の変化によりスポーツの楽しみ方も多様化しており、スポーツ協会などと連携し、幅広い年齢層を対象としたスポーツ教室などや自然を活かしたウォーキング、サイクリングコースなど体育施設以外でも市民が楽しみながら参加できて、スポーツを日常的に行うことができるような取り組み、日常生活にスポーツの要素を掛け合わせる取り組みを推進するスポーツ日常化支援事業を実施していくとともに、昨年度スタートした健康ポイント制度の普及に引き続き取り組みます。また、スポーツを観戦する機会の提供、スポーツボランティアに関する情報を提供します。

③ 競技スポーツの推進

高規格の運動施設のもと、国民体育大会開催やラグビーW杯のキャンプ誘致などを通じてトップレベルのプレーに触れる機会が増え、学生スポーツを中心に全国大会出場者が多数輩出されるなど好循環が生まれています。

更なる競技力の向上につながるよう、有力チームの合宿誘致やプロスポーツの試合開催による高レベルで良質なプレーに触れられる機会を提供するとともに、スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブなどの指導者育成支援を通じ、市全域の競技力向上に繋がります。

④ スポーツを活用したまちづくりの推進

豊富なパウダースノーにより国内外に人気が広がる「夏油高原スキー場」、世界で活躍する有名選手が監修した「北上アウトドアツーリズム」など、魅力的な地域資産を有し、スポーツと観光、地域資源との融合によるツーリズムを推進して地域活性化に取り組んでいます。今後、人口減少時代においても、人や経済の交流を図り、地域の活性化につなげるため、各地に点在する地域資源に磨きをかけ、シビックプライドを醸成するとともに、ターゲットを定めたプロモーションを行い、年に複数回来訪してくれるファン層の獲得を推進します。

また、平成13年から開催してきた「いわて北上マラソン」の後継イベントとして、昨年度に開催した「ランフェスきたかみ」を引き続き開催します。

老朽化が進んでいる体育施設については、計画的な整備改修や施設の長寿命

化を進めます。

⑤文化財の保護・保存

北上の歴史、文化を解明する上で重要な文化財については、指定文化財として保護・保存を進めており、未指定文化財の適切な保護・保存に向け、神社・仏閣や個人の所有物件などの重要度を判断する調査を進めます。

また、重要文化財多聞院伊澤家住宅の防火対策として道路、防火水槽の設置を進めるなど、市が所有する史跡など文化財の適切な管理に努め、地域の資源として、地元自治会などとの協働による取り組みを推進します。個人所有の文化財に対しては、保存管理に関する助言指導を行います。更に、文化財の価値の理解を促し保護意識を高めるため、説明板の整備を進めます。

また、国指定史跡については、八天遺跡は令和3年度の保存活用計画の策定に続き、令和5年度は、保存活用に向けた具体の方策について検討を進め、整備基本計画を策定します。樺山遺跡については、老朽化した復元堅穴住居の建替えを進めます。

なお、江釣子古墳群については、史跡範囲の公有地化を継続し、新たに八天遺跡の史跡範囲の公有地化を進めます。

埋蔵文化財については、開発計画との調整を図りながら試掘による確認や緊急発掘調査を行うことで遺跡の適切な保存に努め、普及活動として、埋蔵文化財展や発掘調査報告会・講演会などを開催し、市民に情報を発信して参ります。

⑥民俗芸能の育成と伝承

鬼剣舞が含まれた「風流踊」のユネスコ無形文化遺産登録を受け、民俗芸能の宝庫である当市の文化を守り育くむ必要があることから、北上みちのく芸能まつりを始めとする観光イベントへの出演や鬼の館での定期公演及びわんぱく講座の開設などの機会を数多く設けることで、各保存団体における活動の継続を支援して参ります。

また、民俗芸能団体の活性化に向けた用具整備費用の助成を継続するとともに、北上市民俗芸能協会との連携を図り、次世代への継承のため、鬼の館でのわんぱく講座開設やアウトリーチとしての出前講座など、民俗芸能の伝承、後継者の育成に努めます。

令和５年度 北上市一般会計予算（抜粋）

1 一般会計予算（当初）の概要

歳入

科 目	予算額(千円)	構成比(%)	人口１人当たり(円)
1 市税	20,514,469	49.1	223,177
2 地方譲与税等※	3,241,900	7.8	35,269
3 地方交付税	1,773,616	4.2	19,295
4 分担金及び負担金	128,927	0.3	1,403
5 使用料及び手数料	595,234	1.4	6,476
6 国庫支出金	6,628,783	15.9	72,115
7 県支出金	2,869,906	6.9	31,222
8 財産収入	261,660	0.6	2,847
9 寄附金	1,011,202	2.4	11,001
10 繰入金	1,715,927	4.1	18,668
11 繰越金	100,000	0.2	1,088
12 諸収入	831,376	2.0	9,045
13 市債	2,127,000	5.1	23,140
合 計	41,800,000	100.0	454,743

※地方譲与税等の内訳

〔 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得交付金、法人事業税交付金、
地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金 〕

歳出

科 目	予算額(千円)	構成比(%)	人口１人当たり(円)
1 議会費	289,463	0.7	3,149
2 総務費	5,870,177	14.0	63,862
3 民生費	13,661,772	32.7	148,627
4 衛生費	2,850,715	6.8	31,013
5 労働費	159,863	0.4	1,739
6 農林水産業費	1,858,648	4.4	20,220
7 商工費	1,930,956	4.6	21,007
8 土木費	4,244,418	10.2	46,175
9 消防費	1,742,322	4.2	18,955
10 教育費	5,230,197	12.5	56,899
11 災害復旧費	7,547	0.0	82
12 公債費	3,753,922	9.0	40,839
13 予備費	200,000	0.5	2,176
合 計	41,800,000	100.0	454,743

住民基本台帳登録人口	令和５年３月31日現在	91,920 人
------------	-------------	----------

2 教育費予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項 目		本年度予算額	前年度予算額	比 較
教育総務費		519,482	490,311	29,171
	教育委員会費	4,507	4,465	42
	事務局費	430,451	401,242	29,209
	奨学事業費	30,105	36,345	△ 6,240
	教育研究所費	54,419	48,259	6,160
小学校費		1,008,006	1,120,961	△ 112,955
	学校管理費	430,948	397,822	33,126
	教育振興費	225,889	246,025	△ 20,136
	学校建設費	351,169	477,114	△ 125,945
中学校費		576,208	470,685	105,523
	学校管理費	239,294	238,554	740
	教育振興費	140,706	145,555	△ 4,849
	学校建設費	196,208	86,576	109,632
幼稚園費		275,411	337,206	△ 61,795
	幼稚園費	275,411	337,206	△ 61,795
社会教育費		1,291,273	1,228,250	63,023
	社会教育総務費	154,951	151,993	2,958
	文化財保護費	74,632	178,119	△ 103,487
	図書館費	162,232	135,369	26,863
	博物館費	76,238	63,813	12,425
	生涯学習センター費	122,312	116,475	5,837
	文化交流センター費	411,108	306,741	104,367
	日本現代詩歌文学館費	148,729	128,269	20,460
	埋蔵文化財センター費	92,671	85,388	7,283
	鬼の館費	48,400	62,083	△ 13,683
保健体育費		1,559,817	2,248,493	△ 688,676
	保健体育総務費	86,402	89,351	△ 2,949
	体育施設費	187,174	664,577	△ 477,403
	学校給食費	1,077,987	1,074,044	3,943
	北上総合運動公園体育施設費	208,254	420,521	△ 212,267
合 計		5,230,197	5,895,906	△ 665,709

令和５年度 教育委員会主要事業

主要事業	事業概要	所管課
私学振興助成事業	私学の振興を図るため私立学校の運営費に対し補助を交付する。（生徒１人当たり 2,500円、１クラス当たり 50,000円） 私立高校 １校（専修大学北上高等学校） 専門学校 １校（北上福祉教育専門学校） 3,908千円	総務課
奨学資金貸付事業	貸付状況 大学生等 月額30,000円、継続48人、新規17人 23,400千円	
小中学校施設修繕事業	市立小中学校の施設の修繕・補修資材費 （各校配当分を含む） 小学校14校 23,050千円 中学校 9 校 20,848千円	
小学校遊具改修事業	小学校（和賀東小学校、和賀西小学校）遊具改修工事 4,215千円	
いわさき小学校屋根改修事業	いわさき小学校屋内運動場屋根改修に係る実施設計業務委託、工事 24,849千円	
小学校放送設備改修事業	小学校（鬼柳、飯豊）放送設備改修に係る実施設計業務委託、工事 5,786千円	
小学校プール改修事業	小学校（二子）プール改修工事 24,004千円	
小学校電気設備改修事業	小学校（鬼柳、江釣子）電気設備改修に係る実施設計業務委託、工事 6,979千円	
飯豊小学校特別教室棟改築事業	飯豊小学校特別教室棟改築工事 149,598千円	
小学校屋内運動場ＬＥＤ化事業	小学校（黒沢尻東、更木）屋内運動場照明ＬＥＤ化工事 13,062千円	
黒沢尻北小学校長寿命化改良事業	黒沢尻北小学校長寿命化改良工事に係る実施設計業務委託 32,036千円	
和賀東小学校電気暖房設備改修事業	和賀東小学校電気暖房設備改修に係る実施設計業務委託、工事 12,274千円	

主要事業	事業概要	所管課
江釣子小学校屋上防水・外壁改修事業	江釣子小学校屋上防水・外壁改修工事に係る実施設計業務委託 7,108千円	総務課
小学校特別教室等空調設備整備事業	小学校特別教室等空調設備整備工事に係る実施設計業務委託 4,359千円	
鬼柳小学校屋根改修事業	鬼柳小学校屋根改修工事 30,652千円	
小学校暖房用油送設備改修事業	黒沢尻西小学校暖房用油送設備改修工事に係る実施設計業務委託 3,526千円	
小学校解体事業	小学校（仮設笠松、立花、照岡、黒岩、口内）解体工事に係る実施設計業務委託 32,721千円	
中学校電気設備改修事業	中学校（和賀東）電気設備改修工事 4,384千円	
和賀東中学校暖房設備更新事業	和賀東中学校暖房設備更新工事 57,347千円	
中学校屋内運動場LED化事業	中学校（南）屋内運動場照明LED化工事 7,000千円	
統合北上中学校建設事業	統合北上中学校建設工事に係る地質調査等業務委託、造成工事外 85,940千円	
北上北中学校スロープ設置事業	北上北中学校スロープ設置工事 1,540千円	
上野中学校屋外受水槽更新事業	上野中学校屋外受水槽更新に係る実施設計業務委託 3,877千円	
上野中学校屋内消火栓配管更新事業	上野中学校屋内消火栓配管改修工事 3,080千円	
和賀西中学校校舎外壁改修事業	和賀西中学校校舎外壁改修工事 8,809千円	
江釣子中学校外部排水整備事業	江釣子中学校外部排水整備工事 10,722千円	
和賀東中学校プール改修事業	和賀東中学校プール改修工事 13,509千円	

主要事業	事業概要	所管課
特別支援教育事業	特別支援教育専門調査員を配置し支援を要する児童生徒の就学審議や相談、発達検査を実施 3,049千円	学校教育課
外国人語学指導助手招致事業	外国語教育を通して国際理解を深めるとともに英語教育充実のため指導員9人を任用し、小中学校、幼稚園で指導 中学校 英会話 小学校 ゲーム・歌等の国際理解 幼稚園 ゲーム・歌 49,643千円	
個別指導支援員設置事業	特に配慮が必要な児童生徒に対し、学校生活の介助・支援を行うため、個別指導支援員を配置 63,563千円	
北上市コミュニティ・スクール等推進事業	学校運営協議会（コミュニティスクール）委員の報酬及び開催に係る諸経費 1,381千円	
教育相談・教育研究事業	・生徒の問題行動、不登校指導等教育相談の充実を図るため教育相談員を配置（主任教育相談員1人、スクールソーシャルワーカー1人、適応支援教室指導員等4人、ことばの教室指導員3人） ・学習指導要領に基づく各教科等についての効果的な指導方法等の調査研究 教育研究発表の開催 教育研究委託 標準学力検査電算処理 32,517千円	
教育研究事業（学びのサポートセンターなないろ）	不登校児童生徒への通級機会の充実及び外国籍の子どもへの日本語学習を支援するための適応支援教室の設置 7,972千円	
学力ステップアップ事業	・算数の学力向上のため、非常勤職員4名を配置 ・中学生の英語力の向上を図るため、英検3級を目指し英語講座を開催 ・英語教員の指導力向上のため、英語指導中央研修を受講 4,076千円	

主要事業	事業概要	所管課
英検受験料補助金	小中学校在籍児童生徒に対して、1人につき年1回英検受験料を全額補助（受験希望者） 7,272千円	学校教育課
遠距離通学支援事業	スクールバス等運行委託、バス定期券購入等 小学校 87,232千円 スクールバス 7校 379人 通学自動車 5校 59人 通学定期等 1校 6人 中学校 16,499千円 スクールバス 2校 72人 通学自動車 1校 4人 通学定期等 1校 1人	
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、貧血検査 小学校 17,606千円 中学校 12,913千円	
教育振興事業	教材、教具の整備、学校図書の整備 校務用コンピュータ整備 小学校 361台、中学校 240台 総合的学習取り組み支援 小学校 85,127千円 中学校 54,279千円	
情報機器管理事業	LTE通信による児童生徒1人1台端末を整備（データ通信費、リース費用） 小学校 112,604千円 中学校 58,632千円	
就学援助支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付や、特別支援学校、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付ほか 小学校 28,724千円 要保護・準要保護 293人、特別支援教育等 145人 中学校 28,443千円 要保護・準要保護 176人、特別支援教育等 81人	

主要事業	事業概要	所管課
統合型校務支援システム導入整備事業	教職員の負担軽減及び業務効率化を図るため、県及び県内市町村と共通の校務支援システムを導入（運用開始は令和6年度から） 導入整備業務委託料ほか 29,545千円	学校教育課
私立幼稚園運営費助成事業	就学前教育の振興を図るため、私立幼稚園の運営費に対し補助 園児1人当たり 2,000円 1クラス当たり 50,000円 私立幼稚園 4園 2,162千円	子育て支援課
自治公民館活動助成事業	自治公民館活動交付金251館 13,493千円	生涯学習文化課
社会教育推進事業	青少年の健全育成と家庭・地域の教育力向上を目指した事業の展開 20歳のつどい開催事業 1,350千円 子どもの読書活動推進事業 66千円 地域教育力向上支援事業 1,599千円	
交流センター生涯学習事業	地域づくり組織主催事業における怪我等に係る保険料及び生涯学習推進員等への研修開催事業 1,269千円	
社会教育団体育成事業	社会教育団体に対する助成 北上市地域婦人団体協議会 583千円 北上ユネスコ協会 40千円 北上市PTA連合会 30千円 北上市少年少女発明クラブ 144千円 北上平和記念展示館 434千円	
自治公民館整備助成事業	自治公民館整備費補助 新築、増改築、修繕、下水道整備工事 6,150千円	

主要事業	事業概要	所管課
文化芸術振興事業	北上市芸術文化協会活動費補助 280千円 北上市民芸術祭開催費補助 7,000千円 「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助 2,300千円 青少年鑑賞事業補助 1,980千円 北上市民劇場開催費補助 1,530千円 利根山光人記念美術館管理事業 2,382千円 利根山光人記念美術館企画事業 2,604千円 芸術文化功労顕彰事業 244千円 文化芸術振興事業 483千円	生涯学習文化課
民俗芸能推進事業	北上市民俗芸能推進等業務委託料 6,262千円	
さくらホール管理事業	さくらホール指定管理料 330,768千円 （指定管理者：（一財）北上市文化創造） さくらホール備品購入事業 37,752千円	
日本現代詩歌文学館管理事業	日本現代詩歌文学館指定管理料 132,222千円 （指定管理者：（一財）日本現代詩歌文学館運営協会） 日本現代詩歌文学館振興会運営費補助 4,275千円	
さくらホール開館20周年記念事業	記念事業開催費補助金 3,000千円	
さくらホール火災報知設備更新事業	火災報知設備の更新事業 13,753千円	
さくらホール受電設備更新事業	受電施設の更新事業 19,411千円	
さくらホール南面広場改修事業	南面広場のスロープ等の改修事業 6,424千円	
日本現代詩歌文学館冷却水循環ポンプ更新事業	冷却水循環ポンプの更新工事 2,442千円	
日本現代詩歌研究センター照明LED化改修事業	研究センターの照明LED化工事 9,790千円	
生涯学習推進事業	市民の生涯学習を推進するための事業実施 ・生涯学習施設予約システム管理 724千円	

主要事業	事業概要	所管課
生涯学習講座等開催事業	市民に生涯学習の機会を提供するため各種講座等を開催 ・北上市民大学、同大学ゼミナール、 富士大学市民セミナー 746千円 ・まちづくり出前講座 275千円	生涯学習文化課
生涯学習センター管理事業	生涯学習の拠点としてのセンター管理 118,062千円	
地域学校協働本部設置事業	北上市地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）報酬、研修会費用及び地域教育力向上フォーラム会場借上料等 （国1/3・県1/3・市1/3）9,359千円	
指定文化財・史跡等保存管理事業	重要文化財伊澤家住宅の管理・公開 1,668千円 樺山歴史の広場の管理・公開 4,520千円 指定史跡草刈・倒木伐採等 3,826千円	文化財課
史跡江釣子古墳群等購入事業	国指定史跡江釣子古墳群の土地購入（国庫補助） 購入面積178㎡ 2,471千円	
民俗芸能保存育成事業	民俗芸能保存育成等補助金 300千円	
多聞院伊澤家住宅消防道路設置事業	多聞院伊澤家住宅までの緊急車両用道路を整備 1,453千円	
八天遺跡保存活用・整備計画策定事業	国指定史跡八天遺跡の整備基本計画の策定（国庫補助） 7,570千円	
史跡八天遺跡指定地等購入事業	国指定史跡八天遺跡指定地の土地購入（国庫補助） 購入面積10,824㎡ 32,109千円	
樺山歴史の広場復元住居建替事業	竪穴住居2棟の建替え 18,618千円	
遺跡発掘調査事業	試掘調査、緊急発掘調査（公共事業、民間開発、個人住宅建設等に伴う発掘調査）（国県補助）39,282千円 内容確認調査（国庫補助）5,113千円	
埋蔵文化財センター管理事業	資料保管のための埋蔵文化財センター・文化財収蔵庫の管理 3,456千円	文化財課（埋蔵文化財センター）

主要事業	事業概要	所管課
企画展示等事業	〔本館〕 「刀剣の愉しみ」 「昭和のくらし」 「新収蔵資料展」 〔和賀分館〕 「バードカービング展」 「美しい昆虫たち」 「和賀地方の歴史と文化」 1,082千円	博物館
博物館開館50周年記念事業	博物館開館50周年記念式典 博物館開館50周年記念シンポジウム 特別展 「MEMORIES～記録と記憶の北上市」 3,730千円	
学校給食事業	学校給食実施事業 南部学校給食センター 170,302千円 うち給食食材費 160,705千円 ・供給校 小学校等6校、中学校等4校 ・供給食数 3,423食 北部学校給食センター 154,338千円 うち給食食材費 103,607千円 ・供給校 小学校4校、中学校2校、幼稚園2園 ・供給食数 2,304食 西部学校給食センター 266,974千円 うち給食食材費 107,554千円 ・供給校 小学校5校、中学校4校、幼稚園2園 ・供給食数 2,280食	学校給食センター
南部学校給食センター管理事業	運営・維持管理業務外委託料、施設整備費 316,030千円	
図書資料整備事業	一般書・児童書・視聴覚資料・地域資料・雑誌・新聞 の選定・購入・経理 13,897千円	中央図書館
図書電算システム管理事業	図書館システム、ＩＣシステム、利用者用検索システム、ホームページの運用と保守管理 14,526千円	
読書推進事業	図書館まつり、ブックスタート、読書通帳、おはなし会、一日体験司書、手づくり絵本講座 1,060千円	
「ともしび号」運行事業	自動車文庫「ともしび号」の巡回運行による館外奉仕活動 88か所 992千円	

主要事業	事業概要	所管課
鬼の館企画展、特別展事業	企画展「鍛冶神」ほか2展 逢魔が時ナイトミュージアム 434千円	鬼の館
鬼の館芸能公演・大乘神楽大会事業	芸能公演 鬼剣舞公演（12回） 第29回大乘神楽大会 1,049千円	
鬼の館福豆鬼節分会	年中行事である節分会と地域の伝統文化、民俗芸能の紹介 340千円	
スポーツ大会等補助	市スポーツ協会事業費補助 5,254千円 各種大会開催費補助 500千円 各種大会参加事業費補助 1,500千円 奥羽横断駅伝競走大会負担金 700千円 ランフェスきたかみ開催事業費補助金 10,000千円	スポーツ推進課
体育施設管理事業	体育施設の管理運営・指定管理料等 108,138千円	
学校体育施設開放事業	小学校14校、中学校9校の体育施設開放 13,023千円	
北上市選手強化事業費補助金	北上市スポーツ協会が実施する競技選手強化事業への補助 1,200千円	
北上っ子スキー体験事業費補助金	雪国の特性を活かし、子どもたちが冬季スポーツに親しむ機会を提供するため、学校単位で実施されるスキー教室に対する補助 2,152千円	
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助 2,000千円	
北上総合運動公園体育施設管理事業	北上総合運動公園の管理運営・指定管理料等 170,359千円	
多目的催事場LED照明改修事業	多目的催事場の照明をLED照明に更新 12,052千円	
北上陸上競技場ゲートシャッター更新事業	経年劣化した北上陸上競技場シャッターの更新 9,630千円	
陸上競技備品購入事業	破損した北上陸上競技場棒高跳用支柱等の更新 9,654千円	

学 校 教 育

令和5年度 北上市学校教育行政指針

北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と学校、家庭、地域、関係機関が連携を図り、互いにその役割を果たしながら、子供たちの基本的な生活習慣や、学力・体力、学校不適応など様々な教育課題に対応した新しい教育の推進に取り組む必要があります。

教育の目的は人を育てることであり、一人ひとりの能力を伸ばし生涯にわたり自己実現を目指すとともに、互いに支え合う社会の形成者としての人材を育成することです。東日本大震災による被災地の苦境を忘れず、ともに支え合い郷土の発展を担う子供たちを育成することが教育に課せられた使命と考えます。

基本目標	未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり
基本方針	郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり
基本施策	1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成 2 最適な教育環境の構築

I 学校生活を通じた「知・徳・体」の育成

- 1 確かな学力を育成する教育
 - (1) 確かな学力育成プロジェクトの推進
 - (2) 外国語教育の推進
 - (3) ICT活用による情報活用能力の育成
- 2 豊かな心を育む教育
 - (1) 道徳教育の推進
 - (2) 体験活動の充実（特別活動・総合的な学習の時間）
 - (3) 復興教育の推進
 - (4) 人権教育の推進
 - (5) キャリア教育の推進
- 3 健やかな体を育む教育
 - (1) 運動に親しむ児童生徒の育成と学校保健の充実
 - (2) 食育の推進・学校給食の充実
- 4 学校（幼保小、小中、中高）間連携の充実
 - (1) 就学前施設（幼保等）と小学校との連携の強化
 - (2) 学校間の引継ぎの充実

II 特別支援教育の推進

- (1) 特別支援教育の充実
- (2) 就学支援体制と早期からの教育支援の充実

III いじめ問題・不登校等への確かな対応

- (1) いじめ問題への確かな対応
- (2) 不登校対策の推進
- (3) 生徒指導の充実

IV 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

- (1) 学校運営協議会（CS）の推進
- (2) 特色ある教育課程の編成

V 小中学校における教育環境の整備

- (1) ICT教育環境の整備
- (2) 学校安全の推進
- (3) 学校図書館の充実

I 学校生活を通した「知・徳・体」の育成

具 体 的 内 容	関連事項（○：市、●：他機関）
1 確かな学力を育成する教育 (1) 確かな学力育成プロジェクトの推進 平均定着率の指標 県学調 小 県比+1 以上、中 県比+1 以上 ①実態把握と諸調査を活用した学校の組織的対応 ・「確かな学力育成プラン」の活用及び実現に向けた校内研究研修の充実 ・諸調査（教科、質問紙）の分析及び指導方法の改善 ・CAPDサイクルの構築 ②校内研究・研修の充実による授業力の向上（授業改善） ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ・「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実 ・内容のまとまりを見通した指導と評価の一体化 ・授業研究を中心とした実践的な研究の推進（一人一授業研） ・個人の教育課題に基づいた研究の実施 （自己啓発及び相互啓発による資質向上） ・文部科学省・県・市教委の指定研究の推進 ・拡大校内研の推奨 ③家庭学習の内容の充実及び学習習慣の形成 ・学校と家庭の連携の強化（家庭学習の手引き等の提示） ・小中連携の取組の推進 ・1 台端末を用いた家庭学習の取組の推進 ・学級担任や教科担任による評価の充実 ④就学前教育の充実 ・幼児の主体的な活動を保証する計画的な環境の構成 ・育みたい資質・能力や「育ってほしい姿」を意識した特色ある幼稚園経営の推進 ・園内研修及び自己研修の推進	○市指定研究 ○学校訪問 ○総合学力調査 ○学力ステップアップ事業【学習支援員】 ○個別指導支援員配置事業 ○中学校区学力向上委員会 ○教育研究発表会 ○初任者研修 ○教務主任会議 ○公開保育研究会 ○市幼稚園研究発表会 ○幼保小連絡会議 等 ●確かな学力育成プロジェクト ●全国学調 ●県学調 ●新入生学調 ●教務主任研修会 ●授業力ブラッシュアップ事業 ●小・中理科「エネルギー」領域研修 ●中高連携学力向上会議 ●小中をつなぐ外国語教育研修 ●学力向上に係る小学校訪問 ●中学校訪問（英・数・国） ●授業づくり・学級づくり講座 ●授業力向上アドバイザー事業 ●基本研修（初任・2・3・5年目、中堅研修） ●ステージアップ研修 等
(2) 外国語教育の推進 R5指標 「英検補助対象受検者数における合格者の割合」 ○R5期待値 61.0 当該年度の期待値を上回る 「英語力向上推進アクションプラン」 ○英語を好きな割合の目標値 小学校6年生：84% 中学校2年生：71% ○英検3級相当の英語力の目標値 中学校卒業時：63% ・外国語指導助手の配置 ・外国語への興味関心を高めるための各種事業の充実	○外国語指導助手（ALT）配置事業 ○英語体験活動事業 小：イングリッシュワールド 中：イングリッシュキャンプ ○オンライン英会話講座 ○中学生英検受験料全額補助事業 ○ステップアップ英語講座 ○研究所（英語力向上部会） ○中1 英語訪問 ●中1 英語確認調査 （CAN-DOテスト）

・外国語における小中連携と中学校の英語力向上に関する取組	●英語教育実施状況調査 ●中学校英語科授業改善方策シート ●中学校訪問（英語） 等
(3) ICT活用による情報活用能力の育成 ・授業におけるICT機器の効果的且つ積極的活用 ・情報モラル意識の醸成 ・「いわての情報活用能力体系表例」の活用による発達段階に応じた系統的な指導の工夫 ・デジタル教科書の活用	○GIGAスタート研 ○GIGAスキルアップ研 ○端末運用責任者会議 等 ●いわての情報活用能力体系表例 ●学校教育の情報化指導者養成研修 ●デジタル教科書実証事業 等
(4) その他 ・帰国子女並びに外国籍の子どもに対する指導・支援の充実 ・科学への興味関心を高めるため事業の推進	○学びのサポートセンターなないろ ○おもしろ実験教室 ●県児童生徒科学研究発表会
2 豊かな心を育む教育	
(1) 道德教育の推進 ・全体計画、指導計画の作成による確実な実施 ・道德科の特質を生かした魅力ある道德の時間への改善 ・動植物とのふれ合いや自然体験等を通した生命尊重の教育の充実 ・家庭・地域との連携による思いやり、規範意識、公德心等を育てる指導の充実 ・善行の奨励・認め合い ・教育活動全体及び家庭・地域との連携による道德的実践力の育成	○道德授業公開 ○校内研修 ○児童生徒表彰 ◇岩手県版中学校道德資料集 ●道德授業づくり研修会 ●道德教育パワーアップ協議会 ●授業力ブラッシュアップ事業 等
(2) 体験活動の充実（特別活動・総合的な学習の時間） ・所属感を得られる学級活動の充実により、自己存在感の醸成 ・温かい人間関係と学習規律を基盤とした学習集団づくりの充実 ・自治的活動を促す児童会・生徒会活動への適切な支援 ・集団の向上を図る学校行事の充実及び精選 ・職場体験、各種ボランティア活動等、自己を見つめることのできる体験活動の充実 ・児童生徒の創造力を高める文化活動の推奨（伝統文化） ・学習指導要領に基づく「総合的な学習の時間」における探究的な学習の充実（探究的な学習の過程を一層重視） ・各教科等で育成する資質・能力の関連付けと実社会、実生活における活用の意識化 ・各教科等を超えた学習の基盤となる資質・能力の育成	○各種行事（運動会、体育祭、学習発表会、文化祭、入学式、卒業式） ○ボランティア活動 ○中学生サミット ○中学生交流事業（石垣・流山） ○小学校作品展 ○小学校音楽会 ○中文連ステージ発表会 ○中文連作品展 ○青少年劇場 ○おかあさんの詩コンクール 等
(3) 復興教育の推進 ・各校の実状に応じた教科横断的な復興教育の推進 ・「いわての復興教育」プログラムの活用 ・復興教育副読本（改訂版）の活用 ・実践的な防災教育の推進 ・市防災課との連携による防災教育の推進	◇復興教育副読本（改訂版） ◇いわての復興教育絵本 ●復興教育児童生徒実践発表会 ●いわての復興・防災教育担当者研 ●管内復興教育研修会 等

(4) 人権教育の推進 ・「こどもの権利」の確かな理解 ・人権が尊重される学校づくり・学習環境づくりの推進	●教科で取り組む人権教育研修会
(5) キャリア教育の推進 ・児童生徒一人ひとりの「総合生活力」「人生設計力」の育成によるキャリア発達の促進 ・発達の段階に応じた適切な自立を促す系統的なキャリア形成指導計画と指導の工夫(カリキュラム・マネジメント) ・職場見学、職場体験と事後指導の充実による望ましい勤労観、職業観の育成 ・「キャリアパスポート」の活用及び確実な引継ぎ ・関係機関との連携強化	◇キャリアパスポート ◇いわてキャリア教育指針(改訂版) ◇事業所リスト(各校の蓄積) ●社会につながるキャリア教育講座 ●実践的キャリア教育研修 ●北上川流域ものづくりネットワーク
3 健やかな体を育む教育 (1) 運動に親しむ児童生徒の育成と学校保健の充実 ○基礎的な体力及び運動能力の向上 ・基礎的・基本的な運動能力の伸長をねらう授業の改善 ・体力・運動能力の実態把握と計画的・継続的な体力づくり ・「60プラスプロジェクト」の推進 ・部活動の適切な指導 ・自主的・自発的な活動への実施形態の工夫と活動時間の厳守(週2日以上(の休養日、平日2時間、休業日3時間程度活動)) ・各種大会の実施と積極的な参加 ○保健指導の充実 ・個に応じた課題を解決するための具体的な指導方法の工夫 ・学校保健会、市教研養教部会及び関係機関との連携 ○学校保健委員会活動の充実 ・健康教育関係者との連携及び学校保健委員会の活動の充実	●60プラスプロジェクト ●体育・保健体育授業改善研修会 ●中武道地域スポーツ指導者派遣事業 ●全国体力・運動能力調査 ●県体力・運動能力調査 ●小体連事業(陸上競技大会 等) ●中体連事業 (中総体、新人大会、 地区陸上、地区駅伝 等) ◇各校部活動にかかわる部活動方針 ○活動指導員事業 ●新任保健主事訪 ○学校医の指導助言
(2) 食育の推進・学校給食の充実 ○食育の推進 ・食育の全体計画の作成と活用 ・各教科・領域との関連を図った指導 ・食育モデルプランによる授業実践の継続 ・指導目標の明確化 ・実践の共有と継続 ○望ましい食生活等の啓発 ・食事マナーの確立 ・具体的な取り組み目標の設定 ○食物アレルギー対策 ・食物アレルギー対応マニュアルの運用	◇食生活学習教材 「食生活を考えよう」の活用 ○各給食センターによる食育指導の充実 ●食育実施状況調査 ●栄養教諭・学校栄養職員研 ○食物アレルギーに係る調査

○学校給食の充実 ・栄養教諭の活用 ・食育担当者との連携による指導の充実 ・年間指導計画に位置付けた計画的な活用 ・給食便り等の発行と内容の充実及び交流 ・季節感を大切にした指導	
4 学校間（幼小、小中、中高）連携の充実	
(1) 就学前施設（幼保等）と小学校との連携の強化 ・幼稚園、保育園、小学校との交流の充実と相互理解の深化 ・スタートカリキュラムの充実 ・校内研や園内研の交流	◇幼児教育振興プログラム ○幼保小等連絡会議
(2) 学校間（校内）の引継ぎの充実 ・指導内容の蓄積と確実な引継ぎの実施 ・学校間・校種間の取り組みの重複の解消 ・9年間を見通したカリキュラムの情報交換 ・小中の学習内容・体験活動の重複改善 ・児童生徒の発達に応じた適切な学習活動	◇相談支援ファイル ◇引継ぎシート ◇キャリアパスポート ○情報交換会

Ⅱ 特別支援教育の推進

具 体 的 内 容	関連事項（○：市、●：他機関）
1 特別支援教育の充実	
(1) 継続的な支援に基づく特別支援教育の充実 ・「特別支援教育校内委員会」の計画的実施 ・「特別支援教育コーディネーター」の役割機能の充実 ・ADHD、LD等の障がいの理解ときめ細かな対応 ・関係機関との連携強化	◇特別の教育課程・個別の指導計画 ◇相談支援ファイル ○特別支援コーディネーター会議 ○個別指導支援員配置事業 ○就学審議委員会（４回）
(2) 特別支援教育に係る研修会の充実 ・校内研修の充実 ・特別支援教育エリアコーディネーターとの連携による具体的事例検討 ・障がいについての共通理解	●特別支援エリアコーディネーター活用 ●特別支援中核コーディネーター活用 ●特別支援教育コーディネーター連絡会 ●特別支援学校継続型訪問支援 ●特別支援担当ステップアップ研修 等
(3) 特別の教育課程・個別の指導計画の作成 ・個に応じた指導計画の作成 ・相談支援ファイルの効果的な活用 ・引継ぎの確実な実施	
2 就学支援体制と早期からの教育支援の充実	
(1) 関係機関との連携及び検査等の効果的な活用 ・校内就学支援体制の充実と関係機関との連携強化 ・就学相談の充実 ・早期発見、早期療育	○市就学審議委員会 ○教育相談 ○特別支援教育専門調査員配置 ○個別検査

・保護者の意見の聞き取り ・個別検査の計画的実施 (2) 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と学習指導の充実 ・各種調査・検査及び個別相談会等による障がいの状況の正確な把握と適切な対応 ・通常の学級、通級指導教室に在籍する支援を要する児童生徒に係る個別の教育支援計画の作成 ・通級指導の充実 (3) 特別支援学校と連携した教育支援 ・特別支援教育エリアコーディネーターの学校訪問要請 (4) 就学前からの丁寧な見取りと対応 ・幼児一人ひとりの発達の特性についての理解及び発達の課題に応じた指導の展開	○新入生ことばの検査 ○幼児ことばの教室設置 東教室（黒沢尻東小内）、 西教室（黒沢尻西小内）、 和賀教室（和賀西小内） ◆言語通級指導教室 黒沢尻東小、黒沢尻西小、 江釣子小 ◆LD等通級指導教室 黒沢尻西小、北上中、和賀東中
---	---

Ⅲ いじめ問題・不登校への確かな対応と生徒指導の充実

具 体 的 内 容	関連事項（○：市、●：他機関）
1 いじめ問題への確かな対応 (1) いじめの未然防止、早期発見、対応 ・「学校いじめ防止基本方針」の実効的運用 ・定期的ないじめ調査等による多面的で積極的な認知と速やかな事案対応	◇北上市いじめ防止基本方針 ◇校内いじめ防止基本方針 ◇生徒指導状況報告（毎月） ◇生徒指導提要 ◇生徒指導リーフ
2 学校不適応対策の推進 (1) 不登校児童生徒や学校不適応児童生徒への適切な対応 ・組織的な対応と意識的・継続的な教育相談の実施 ・日常的な家庭との連携の強化 ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の効果的な活用 ・学びのサポートセンターや教育相談機関との連携強化 ・不登校児童生徒に対する個別や小集団での相談・指導の充実 ・小中連携による早期対応の充実	○相談電話 ○市教育相談員 ○市スクールソーシャルワーカー ○学びのサポートセンターなないろ ○ヤングケアラー調査 ○教育福祉連絡会議 ○市生徒指導主事研修会 ○いじめ問題対策連絡協議会 ○いじめ対策専門委員会
3 生徒指導の充実 (1) 児童生徒の自己指導能力の育成と教育相談機能の充実 ・生命及び人権の尊重と人間的なふれあいを基本とした生徒指導の充実 ・基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る指導の充実 ・所属感、存在感をもたせる学級経営及び教科指導の工夫 ・コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図る指導の充実	●こころのサポート事業 ●スクールカウンセラー ●スクールソーシャルワーカー ●すこやかサポート ●学校生活サポート ●要保護児童対策地域連絡会議 ●管内生徒指導主事研修会

(2) 校内指導体制の確立と共通理解に基づく具体的・継続的な指導の充実 ・積極的な生徒指導の推進による問題行動の防止 ・プロジェクトチームによる組織的指導体制の推進 ・定期的なケース会議の実施による共通理解の促進、同一歩調での指導の充実	●いじめ問題等総合対策研修会
--	-----------------------

IV 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

具 体 的 内 容	関連事項（○：市、●：他機関）
1 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の推進 (1) 地域と共にある社会に開かれた教育課程づくり ・教育課題をとらえた学校教育目標の具現化 ・検証可能な目標達成型の取組指標の設定 ・教科等横断的な教育課程の編成とCAPDサイクルによる学校運営 (2) 学校運営の改善及び活性化 ・自己評価や学校関係者評価の実施と結果公表 (3) 地域社会の教育資源の活用 ・自然、歴史、文化、民俗芸能などを取り入れた教育活動の展開 ・地域の有識者や専門的人材の活用	◇まなびフェスト ◇岩手県民計画 ◇岩手県教育振興計画 ◇学校便り ○校長会議〈7回〉 ○校長代表者会議 ○校長会、副校長会委託研究 ○教務主任会議 ○CS等連絡協議会 ○CS等推進検討委員会 ○地域教育力向上フォーラム
2 特色ある教育課程の編成 (1) 学習指導要領への対応 ・各教科、特別活動、総合的な学習の時間の調和のとれた編成 ・学習指導要領の趣旨の周知徹底 ・学習課題設定と振り返り活動の実施 ・授業時数の確保 ・特別の教科道徳、特別活動、総合的な学習の時間の趣旨に沿った教育活動の実施 ・児童生徒の実態及び地域の特色を生かした教育課程の編成 (2) 学力向上対策 ・「確かな学力育成プラン」の実現に向けた教育課程の工夫 ・学力分析に応じた適切な指導改善 ・小中合同の授業研・授業交流 (3) 学校不適応対策 ・情報交換や共通理解による組織的な対応 (4) その他 ・学校便り等の活用による教育活動の情報発信	●管内校長会議 ●管内副校長会議 ●教育課程協議会 ●教務主任研修会 等

V 小中学校における教育環境の整備

具 体 的 内 容	関連事項（○：市、●：他機関）
1 ICT教育環境の整備 (1) 一人一台端末の運用と研修 ・情報活用能力の育成を目的としたICT機器の効果的活用に向けた研修の実施 ・一人一台端末の利用状況の確認と学校のサポート ・教員の働き方改革に向けた校務支援システムの導入	○GIGAスタート研修 ○GIGAスキルアップ研修 ○ICT支援員による訪問支援 ○一人一台端末サポートデスク開設 ○運用責任者会議 ○一人一台端末運用定例会
2 学校安全の推進 (1) 家庭・地域・関係機関との連携強化による安全指導の徹底 ・防災教育の充実 ・危機管理マニュアルの活用 ・地域安全マップの確認・更新 ・交通ルール、自転車使用の学習会の実施 ・通学路点検の実施 ・通学路交通安全整備の実施 (2) 事故・災害時の救援および危機管理体制の整備・充実 ・避難訓練（地震、火災、不審者等）の実施 ・防犯訓練の実施 ・心肺蘇生法、AED講習会の実施 (3) スクールガードリーダーによる巡回指導とボランティアとの連携の強化 ・登下校時における見守り活動の実施 ・スクールガード養成研修の実施	◇危機管理マニュアル ○通学路交通安全整備事業 （交通安全プログラム） ●防災教育研修会 ●AED講習会 ※毎年各校で実施 ○地域ぐるみの学校安全体制整備 推進事業 （スクールガードリーダー）
3 学校図書館の充実 (1) 学校図書館の充実と有効活用 ・学校図書館利用指導の充実 ・読書指導の充実 ・朝読書の充実 ・読書ボランティアの活用と連携	○図書整理指導員 ○学校図書館データベース化 ○図書館担当者研修会 ○学校図書館訪問指導 ●読書ボランティア研修会
4 その他 (1) 薬品管理 ・薬品管理の徹底と不要薬品の計画的な廃棄	

I 令和5年度北上市教育研究所運営計画

1 運営の方針

(1) 児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件の整備に努める。

(2) 本市における教育課題に対応した調査研究を推進するとともに、教職員の資質と指導力の向上を図る。

(3) 児童生徒の学校適応を図るための教育相談事業を推進するとともに、各園、各校と連携した指導・援助を通して児童生徒の健全育成に努める。

(4) 教職員の資質と指導力の向上を図るための研修を推進するとともに、研究・研修活動に関する資料提供に努める。

2 運営の重点

(1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
(2) 児童生徒の学習の定着状況に応じた指導方法の工夫改善に取り組み、授業実践をととして、児童生徒の学力向上を図る。

(1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
(2) 確かな学力の定着を図る指導の在り方及び今日的教育課題に対する研究を推進する。
(3) 園、各校、個人や教育研究団体の研究を支援し、教育研究の活性化を図る。

(1) 不登校等学校不適応及び外国籍及び帰国子女児童生徒に関する教育相談事業の充実を図る。
(2) 児童相談所、特別支援学校、警察等関係機関との連携を図る。
(3) 適応支援教室や幼児ことばの教室の運営において、実態に合った指導支援ができる体制づくりに努める。

(1) 研修講座、研究発表会等の内容を、教職員のニーズに応じた、より実践的なものにし、教育課題の解決に資するよう充実を図る。
(2) 研究所報、研究紀要等を作成し、研究の成果を広めるとともに、研修への意欲を高める。

3 具体的内容

- (1) 総合学力調査を実施し、北上市の児童生徒の学力の実態をとらえる。
- (2) 総合学力調査や県の学習定着度状況調査、全国学力・学習状況調査の結果をもとに、児童生徒の学力の状況を分析し、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成につながる授業改善の在り方を考え、児童生徒の学力の向上を図る。

- (1) 研究員研究を通じて問題の解決に努めるとともに、幼稚園の研究の支援を行う。
- (2) 現代の教育課題を踏まえた研究課題を設定し、継続的な研究のもと、教員の資質と授業力の向上を目指す。
- (3) 各教育研究団体に研究を委託し、教員の資質向上を図るとともに、北上市の教育の充実に資する。

- (1) 教育相談員、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育専門調査員が各校を訪問し、実態を踏まえ、課題解決に向けて指導・助言・支援を行う。
- (2) 各校における不適応児童生徒の指導、未然防止のための支援及び外国籍や帰国子女児童生徒への日本語指導等の支援をするとともに、他機関と連携がスムーズにいくように支援する。
- (3) 適応支援教室においては、児童生徒の実態に応じて適切な支援ができるよう努める。幼児ことばの教室においては、幼稚園及び保育園における早期の気づきと適切な指導ができるように支援する。

- (1) 研修講座は、教職員のニーズに応えられるようにするとともに、講座を通じて教員の資質向上を図る。
- (2) 研究発表会は、講演会と分科会を隔年開催とし、研究成果を発表することによって、交流を深め、今後の教育の充実・発展に努める。
- (3) 理科実験教室は、児童生徒の科学への興味・関心を高めるとともに、科学力の向上を図る。
- (4) 研究の成果を広めたり、研修意欲を高めたりするための広報活動に努める。

4 事業との関連

- ① 学力実態調査事業
- ② 研究課題による研究事業

- ① 研究課題による研究事業
 - ・研究員による研究
 - ・委託研究
- ② 研修事業
 - ・研修講座
 - ・教育研究発表会

- 教育相談事業**
- ・教育相談員等による相談
 - ・適応支援教室の運営
 - ・幼児ことばの教室の運営

- 研修事業**
- ・「教育研究きたかみ」の発行
 - ・委託研究による研究
 - ・研究紀要等の作成
 - ・研修講座の実施
 - ・研究発表会の開催
 - ・理科実験教室の開催

Ⅱ 令和５年度北上市教育研究所事業等運営計画

１ 学力実態調査事業

市内小中学校児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件整備の資料とするため、学力検査を実施する。（８年目）

（１） 検査日程

検査用紙配付 令和５年１１月下旬

検査実施基準日 令和５年１２月１日（金）

※実情に応じて１１月２７日（月）～１２月８日（金）も可。

（２） 検査用紙

総合学力調査（株式会社ベネッセコーポレーション）

（３） 対象学年及び検査教科

小学校：第４学年 国語・算数 ２教科

中学校：第１学年 国語・社会・数学・理科・英語 ５教科

２ 研究課題による研究事業

（１） 研究員による研究

ア 英語力向上部会（小学校 ９名、中学校 ９名）

小中連携による小学校外国語科の授業実践やその参観を通して、教員の資質向上を図るとともに、児童生徒のコミュニケーション能力の育成を図るための効果的な指導法について追究する。

イ ＩＣＴ機器活用部会（小学校 ５名、中学校 ３名）

算数・数学の授業において、学力調査等の結果分析に基づき、デジタル教科書を含めたＩＣＴ機器の効果的な活用法について追究する。

ウ 社会科副読本部会（小学校 ３名）

社会科副読本の改訂に伴う編集作業を行うとともに、効果的な活用について追究する。

（２） 委託研究

ア 北上市公立幼稚園研修会

・幼稚園の教職員の指導力の充実を図り、幼稚園教育の向上に資する。

イ 北上市小学校教育研修会

・小学校教職員の指導力の向上を図り、学校教育の向上に資する
・児童の資質・能力の育成を目指した授業研究を中心に進める。

ウ 和賀地区中学校教育研修会

・中学校教職員の指導力の充実を図り、学校教育の向上に資する。
・生徒の資質・能力の育成を目指した授業研究を中心に進める。

エ 北上市校長研修会

・校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

オ 北上市副校長研修会

- ・副校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

3 教育相談事業

(1) 教育相談員、スクールソーシャルワーカー等による相談

幼児及び児童生徒の教育上の諸問題について児童生徒及び保護者や教師の教育相談に応じる。

ア 相談時間

- ・毎週：月～金曜日 9：00～15：45（※祝日・年末年始休業日を除く）

イ 相談形態

- ・電話による相談、相談室での相談、訪問相談

(2) 適応支援教室「学びのサポートセンター なないろ」の運営

心理的・情緒的要因等による学校不適応の児童生徒に対して、個別や小集団での相談・指導を行いながら、集団への適応力の回復及び育成を図り、社会的な自立を支援する。

帰国子女児童生徒並びに外国籍の子供について、適応支援教室への通級の中で、日本語の言語環境にある程度対応できるように支援する。

ア 開設場所 北上市大通り一丁目3-1 おでんせプラザぐろーぶ3階

イ 開設期間 4月1日～3月31日

ウ 開設日時 週5日（月～金） 9：30～15：00

(3) 幼児ことばの教室の運営

就学前教育として、幼児の難聴・言語に係る諸問題について調査研究を行う。

ア 難聴・言語障がい幼児の早期発見に努める。

イ 難聴・言語障がい幼児の教育相談に応じる。

4 研修事業

(1) 教育研究発表会

北上市内小中学校及び北上市教育研究所における研究成果を広く教育関係者に発表する機会を設けて教育研究内容の交流を深め、今後の教育実践の充実・発展に資する。

ア 期 日：令和6年1月5日（金）

イ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

ウ 内 容：全体発表会・講演会

(2) ICT機器活用推進研修会

外部講師を招聘した研修を行い、校内OJTによる一人一台端末活用推進に資する。

ア GIGAスタート研修

①期 日：第1回 令和5年4月28日（金）

第2回 令和5年5月10日（水）

第3回 令和5年5月17日（水）

②方 法：オンライン

③対 象：R 5 年度市外からの転入職員、または希望者

イ G I G A スキルアップ研修

①期 日：第 1 期 令和 5 年 6 月～7 月（予定）

第 2 期 令和 5 年 9 月～10 月（予定）

②方 法：オンライン

③対 象：希望者

ウ 情報モラル研修

①期 日：未定

②方 法：未定

③対 象：各校教員 1 名悉皆

(3) 理科実験教室（おもしろ実験教室）

自然科学分野に対する興味・関心を高め、自ら課題を見つけ解決したり、授業に問題意識をもって臨んだりすることのできる児童の育成に資する。

ア 期 日：令和 5 年 6 月 24 日（土）、11 月 4 日（土）

イ 場 所：h o K k o 1 階もぐもぐキッチン

ウ 対 象：北上市内小学生 4～6 年生希望者

(4) 教育情報の提供及び研究内容の普及

北上市教育研究所の事業内容、各学校の教育研究、実践等の交流を図り、北上市の教育の充実に資する。

ア 研究所報の発行

・発行は随時とする。

イ 研究紀要等の発行

①研究員・委託研究の研究紀要等

（市幼研、市教研、中教研、校長会、副校長会）

②北上市教育研究発表会

③「和賀教育」

Ⅲ 令和 5 年度学校指定研究

1 市教委指定

学 校 名	研 究 内 容	期 間（年度）	公 開 日
飯豊小学校	算数	令和 4～令和 5	令和 5 年 10 月 26 日（木）
北上中学校	教育課程一般	令和 4～令和 5	令和 5 年 9 月 27 日（水）
いわさき小学校	教育課程一般	令和 5～令和 6	令和 6 年度
南中学校	教育課程一般	令和 5～令和 6	令和 6 年度

令和5年度 学校訪問実施要項

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」に基づいて、各学校の教育活動の現状を理解し、教育課程の実施及び運営上の問題や課題について意見の交換を図り、意思の疎通を深め、その解決に努めるとともに、北上市の教育の向上に資する。

2 主催者

北上市教育委員会

3 内 容

- (1) 学校経営について指導・助言
- (2) 教育課程の編成について指導・助言
- (3) 授業参観及び授業研究

4 作成資料・準備するもの

- (1) 作成資料
 - ア 学校経営概要説明の資料（学力向上対策と不登校対策を説明の重点とする）
 - イ 学習指導案集
- (2) 準備するもの
 - ア 学校経営計画
 - イ 昨年度の学校評価（学校関係者評価は努力義務）
 - ウ 週学習指導計画及び実施記録
 - エ 年間指導計画（教科）
 - オ 評価規準一覧
 - カ 学級経営計画
 - キ 出席簿
 - ク 指導要録
 - ケ 個別の指導計画及び個別の教育支援計画（特別支援学級設置校）

5 日 程

学校と協議のうえ決定する。

6 授業参観について

- (1) 原則として時間割に固定した授業を担当しているもの全員の授業を公開とすること
- (2) 実施教科に偏りがないよう配慮すること

- (3) 特別の教科 道徳または特別活動の授業を含めること
- (4) 加配措置がある場合は、関連した授業を含めること

7 学校経営の概要説明について

- (1) 参加者
教育長、教育委員、教育部長、学校教育課長、校長、副校長、（主幹教諭）
- (2) 内容（進行：学校教育課長）
 - ア 学校経営概要の説明（校長）
 - イ 協議

8 授業研究会について

- (1) 授業研究会（分科会）は、教科等ごとの進行とする。
- (2) 指導・助言は、訪問者が担当する。
- (3) 指導・助言者は、指導主事その他、他校の校長・副校長・教諭等が行う。

9 全体会について

- (1) 参加者
訪問者（教育委員を除く）・全教職員
- (2) 内容
 - ア 職員及び訪問者紹介
 - イ 挨拶（校長、教育長）

10 実施上の留意点

- (1) 事前相談
教育委員会は、50日前までに該当校との打ち合わせを行い、それに基づいて各学校が具体的な計画を立て、訪問の30日前までに別紙様式によって北上市教育委員会教育長あて文書で報告するものとする。
- (2) 学習指導案について
学習指導案は、各校の様式に基づくものとするが、おおむね次のことが記載されていることとする。
教科名、学年・学級、指導者、単元名、単元について、単元の目標、指導計画と評価規準、本時の目標、本時の評価の観点と評価規準、本時の展等

11 令和5年度学校訪問校

東陵中学校	10月30日（月）
東桜小学校	11月22日（水）

令和5年度 学校図書館関係事業

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」を基盤とした「北上市子どもの読書活動推進計画」を推進するため、研修会の開催、図書予算の増額、図書館の訪問等の事業を通して市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

2 事業内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会
- (2) 学校図書館訪問指導
- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問
- (4) 学校図書館運営状況調査の実施
- (5) 学校図書館運営に関する情報提供「学校図書館だより」発行

3 各事業の具体的内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会

ねらい：市内小中学校の学校図書館の適切な運営及び活発な読書活動を支援するために必要な技能等について研修を行い、北上市の教育の充実に資する。

日 時：令和5年4月21日（金）13：30～16：40

場 所：江釣子地区交流センター2階講義室

参加者：北上市立小中学校 図書館担当者のうち希望する者

- (2) 学校図書館訪問指導

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況を理解し、課題について意見交換を行い、意思の疎通を図ると共に、その解決に努め、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：8月下旬～10月

訪問者：図書整理指導員

対応者：図書館担当者 ※可能な限り、市内新任の管理職にも同席願う。

内 容：①図書館運営の進捗状況について ②図書予算の執行状況について
③除籍状況と今年度の除籍予定について
④利用促進のための工夫について ⑤悩み、課題等について 等

- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況に応じて、図書館運営、利用指導等に対するアドバイス、図書ボランティア活動に対する支援等を通して、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：4月～3月 ※学校の希望により随時

訪問者：図書整理指導員

依頼方法：学校から、図書整理指導員へ直接、所定の様式により依頼を行う。

内 容：①学校図書館の運営に関する指導・助言

②利用指導に関する情報提供、指導・助言、サポート

③館内表示の提供、配架に関する指導・助言、サポート

④蔵書点検に関する指導・助言、サポート

⑤図書ボランティア活動時の指導・助言、サポート

⑥図書の補修講習会実施

⑦学校図書館ソフト「SchoolPRO」でのパソコン操作指導

(4) 学校図書館運営状況調査の実施

ねらい：各校における図書館運営の状況を把握することにより、適切な支援、助言等に資する。

内 容：運営状況、蔵書状況、利用指導・読書指導等についての実態把握を年2回行う。

4 学校図書館関係事業スケジュール

月	北上市立小中学校 図書館担当者研修会	学校図書館訪問指導	北上市立小中学校 図書館希望訪問	学校図書館 運営状況調査
4	4月21日			
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				調査2の実施
1				
2				調査1の実施
3				

次年度5月上旬

5 その他

図書館担当者研修会、学校図書館訪問指導、図書館希望訪問、学校図書館運営状況調査については、別途通知することとする。

令和5年度 北上市教育委員会学校教育課 関係事業

校長会議
① 4月11日(火)
② 6月23日(金)
③ 8月30日(水)
④ 10月17日(火)
⑤ 12月5日(火)
⑥ 1月10日(水)
⑦ 2月21日(水)

校長代表者会議
① 5月16日(火)
② 10月6日(金)

教務主任会議
① 6月2日(金)
② 2月19日(月)

生徒指導主事研修会
4月19日(水)

幼・保・小等連絡会議
5月8日(月)

初任者研修(一般研修)
① 4月14日(金)

就学審議委員会
① 10月18日(水)
② 11月15日(水)
③ 12月13日(水)
④ 1月24日(水)

図書館担当者研修会
4月21日(金)

教育研究所
I 運営委員会(年3回)
① 5月31日(水)
② 10月4日(水)
③ 2月20日(火)
II 委託研究(予定)
研究員による研究
① 教育課題研究
② 総合学力調査の活用
★実施学年(小4、中1)
★実施期間
12月1日(金)
※実施基準日
III 北上市教育研究発表会
★期日 1月5日(金)
★場所 さくらホール
★内容 全体会、分科会
※岩手県教育研究発表会
2月8日(木)～9日(金)
IV 研修講座
※未定

関連事業
I 小体連
○陸上記録会 9月16日(土)
II 小学校音楽発表会
11月7日(火)
III 中体連
○地区中総体
6月17日(土)～18日(日)
○地区駅伝 8月28日(月)
○地区新人戦
9月16日(土)～17日(日)
IV 中文連ステージ発表
11月15日(水)

市指定公開
① 北上中 9月27日(水)
② 飯豊小 11月26日(木)

学校訪問
① 東陵中 10月30日(月)
② 東桜小 11月22日(水)

中教研
① 4月25日(火)
② 8月23日(水)
③ 9月27日(水)
④ 10月11日(水)

市教研
① 4月25日(火)
② 6月6日(火)
③ 10月31日(火)

市幼研
① 総会・研修会
4月13日(木)
② 江釣子幼稚園公開保育
10月12日(木)
③ 研究発表会
1月15日(月)

児童生徒表彰
2月10日(土)
さくらホール大ホール

中学生サミット
12月26日(火)

小学校作品展
11月25日(土)・11月26日(日)
江釣子地区交流センター

幼稚園、小中学校、高等学校、専修学校等の児童生徒数

令和5年5月1日現在

市立幼稚園

園 名	利用定員 (人)	園児数(人)				学級数
		合計	3歳児	4歳児	5歳児	
黒沢尻幼稚園	180	100	25	37	38	6
更木幼稚園	65	6	1	3	2	3
江釣子幼稚園	150	32	10	10	12	3
藤根幼稚園	75	18	8	5	5	3
計	470	156	44	55	57	15

私立幼稚園（3歳児には、満3歳児を含む）

園 名	認可定員 (人)	園児数(人)				学級数	所在地
		合計	3歳児	4歳児	5歳児		
やさか幼稚園	180	109	33	35	41	9	北上市北鬼柳19地割6番地1
むらさきの幼稚園	240	149	55	36	58	9	北上市村崎野14地割441番地1
暁の星幼稚園	75	72	23	20	29	6	北上市中野町二丁目23番7号
大堤幼稚園	90	62	13	20	29	8	北上市相去町高前檀6番地13
計	585	392	124	111	157	32	

小学校

学 校 名	児 童 数 (人)							学級数	特別支援学級		合 計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計		児童数	学級数	児童数	学級数
黒沢尻北小学校	113	104	114	118	123	128	700	23	31	6	731	29
黒沢尻東小学校	119	106	120	133	103	101	682	22	38	7	720	29
黒沢尻西小学校	70	55	62	61	71	65	384	13	7	3	391	16
東桜小学校	29	32	35	27	34	30	187	6	5	3	192	9
飯豊小学校	78	83	77	84	93	80	495	18	29	5	524	23
二子小学校	38	27	28	35	23	34	185	7	5	2	190	9
更木小学校	0	4	8	3	6	8	29	3	3	1	32	4
南小学校	47	88	77	87	74	76	449	17	21	5	470	22
鬼柳小学校	49	44	58	44	51	39	285	12	5	2	290	14
江釣子小学校	95	79	96	85	92	90	537	18	21	4	558	22
和賀西小学校	6	9	5	8	11	17	56	5	1	1	57	6
笠松小学校	13	10	15	14	16	10	78	6	4	3	82	9
いわさき小学校	13	12	11	22	12	20	90	6	3	2	93	8
和賀東小学校	43	47	41	45	44	51	271	12	14	4	285	16
計	713	700	747	766	753	749	4,428	168	187	48	4,615	216

中学校

学 校 名	生 徒 数 (人)				学級数	特別支援学級		合 計	
	1学年	2学年	3学年	計		生徒数	学級数	生徒数	学級数
上野中学校	129	126	129	384	12	6	3	390	15
北上中学校	162	194	201	557	17	28	5	585	22
東陵中学校	26	37	30	93	4	2	2	95	6
飯豊中学校	97	86	78	261	9	16	5	277	14
北上北中学校	46	40	40	126	6	4	3	130	9
南中学校	119	111	147	377	12	9	2	386	14
江釣子中学校	98	104	94	296	9	11	4	307	13
和賀西中学校	26	21	27	74	3	3	2	77	5
和賀東中学校	65	72	75	212	8	10	3	222	11
計	768	791	821	2,380	80	89	29	2,469	109

高等学校・専修学校等の生徒数

令和5年5月1日現在

高等学校

学校名	学級数	生徒数	住 所	電 話
黒沢尻北高等学校	18	650	北上市常盤台一丁目1番69号	63-2181
北上翔南高等学校	15	497	北上市相去町高前檀13	71-2123
黒沢尻工業高等学校	18	448	北上市村崎野24地割19番地	66-4115
専攻科	2	17	北上市村崎野24地割19番地	66-4115
専修大学北上高等学校	23	728	北上市新穀町二丁目4番64号	63-2341
計	76	2,340		

専修学校

学校名	学級数	生徒数	住 所	電 話
専修大学北上福祉教育専門学校	4	174	北上市鍛冶町一丁目3番1号	61-2131
計	4	174		

各種学校

学校名	学科数	生徒数	住 所	電 話
北上コンピュータ・アカデミー	2	178	北上市藤沢22地割123番地1	64-6551
計	2	178		

生涯学習・社会教育

令和５年度 生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策

I 基本方針

北上市教育振興基本計画及び令和３年度教育行政施策の基本方針に基づき、市民一人ひとりが共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと、人と人とのつながりが広がる地域をつくるため、生涯学習の環境づくりや、「生きる力」を身につける社会教育の推進に努めます。

いつでも、どこでも、だれでも学べる機会の提供を図るため、生涯学習センターを活用した事業や、市内各地で開催される各種講座への講師派遣をコーディネートする出前講座を継続します。また、各地区の交流センターを始めとする社会教育施設等で開催される生涯学習事業を充実させるため、引き続き支援します。

II 重点施策

1 生涯を通じた学習機会の充実

- (1) 市民一人ひとりが、生涯を通じて健康で生きがいのある豊かな生活を送るため、主体的に学び続ける様々な学習活動を推進します。
- (2) 科学、産業、文化、医療、震災復興などさまざまな分野について市民自らが学ぶ機会として、北上市民大学を開講するとともに、法律問題など特定分野を学習する機会として、引き続き北上市民大学ゼミナールを開講します。さらに現代的課題等について学習する場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。
- (3) 地域においては、乳幼児、少年少女、成人、高齢者など多様な人々に対して様々な学習機会が提供されるように、講座等の開設を支援します。
- (4) 市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。また、生涯学習に関わる職員のスキルアップにつながる研修会を定期的を開催するなど、支援に努めます。
- (5) 出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

- (1) 第２次北上市地域教育力向上推進計画を基に、子ども、家庭、地域、学校、行政の５者が一体となって地域教育力の向上に取り組み、子どもの生きる力を地域社会全体で育んでいきます。
- (2) 地域教育力の向上推進については、北上市教育振興基本計画の基本目標であ

る「未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり」に向け、北上市地域教育力推進計画の重点施策に挙げられている「早寝・早起き・朝ごはん」、「情報メディアとの上手な付き合い方」、「地域の特色を生かした実践活動の共有」、「子ども読書活動推進」、「北上っ子5つのやくそく」の推進に取り組めます。

- (3) 地域と学校の連携・協働により、未来を担う子どもたちの豊かな成長を目指し、社会総がかりで学びや成長を支えるため、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」の双方が機能する「北上市の目指すコミュニティ・スクール」の体制の構築を図ります。そのため、令和4年度に取り組んだ成果と課題を検証し、地域と学校の連携体制の円滑化や地域学校協働活動推進員の活動に対する地域への周知不足などの課題の解決を図るとともに、学校と地域全体で子どもたちの学びや成長を支える地域学校協働活動を継続的に進めることができるよう、支援していきます。また、学校と地域において熟議を通じて、目標やビジョンを共有し連携を図ります。
- (4) 20歳のつどいについては、19歳から21歳の若者が中心となり企画することにより、北上市の魅力発信、地域への誇りや愛着心を再確認することができ、これからの北上市を担う人づくりの場となるよう支援していきます。
- (5) 子どもの読書活動については、地域教育力向上推進計画に位置付けた「第4次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組み、地域教育力の向上に向けて取り組みます。

3 社会教育施設の適切な管理と運営

- (1) 地域住民の学習や地域コミュニティ活動の拠点である自治公民館の建設や修繕等に係る経費に対し補助金を交付し、地域活動を支援します。

令和５年度 生涯学習、社会教育事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内容	期 日	場 所	対象者	事業費
生涯を通じた学習機会の充実	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターを活用した多様な生涯学習事業を展開するとともに、団体に活動の場を提供する	年間	生涯学習センター	市民	120,567
	交流センター生涯学習事業	交流センター職員への生涯学習に係る研修開催等	年間		自治組織	1,269
	富士大学市民セミナー	富士大学教授陣による政治・経済・法律分野の公開講座	10月～11月	生涯学習センター	成人	講座開催事業として 746
	北上市民大学	一般教養や専門的な知識を学ぶ	5月～11月	生涯学習センターほか	成人	
	北上市民大学ゼミナール	専門的な分野を体系的に学習、研究する	法学部 12～3月	生涯学習センター	成人	
	生涯学習「まちづくり出前講座」	市の各部署、公共機関、会社や市民個人を講師としたメニューを作成し、団体・サークル等が開催する学習の場へ無料で講師を派遣する	随時	市内	市民	275
	市広報「マナビページ」	毎月市広報に講座・教室等の生涯学習事業の開催案内や事業紹介などを掲載	年間	市内	市民	-
	生涯学習ガイドブック	講座や教室、講師、団体・サークル等の情報提供（特に団塊世代の講師、指導者の登録及び活用）	年間	市ホームページ	市民	-
	施設予約システムの管理運営	生涯学習センターの施設予約システムの管理運営を行う	年間	市ホームページ	市民	724

令和５年度 生涯学習、社会教育事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
家庭や地域 などが連携 した社会教 育の推進	地域教育力向上 支援事業	家庭・学校・地域の連携を図りながら、子どもたちの成長を支えるさまざまな活動を支援し、一体的な取り組みを進める	年間		保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	1,599
	20歳のつどい	北上市の魅力発信、地域への誇りや愛着心を再確認する場となるイベントを開催	1月7日 (予定)	さくらホール	20歳の 市民	1,350
	子どもの読書活 動の推進	第4次子どもの読書活動推進計画の推進、委員会による意見交換、進捗管理	年間		中学生 以下	66
	社会教育関係団 体活動支援	広域的、公益的な社会教育関係団体の活動に対して補助金を交付するとともに、各種事業との連携を図り社会教育の推進を図る（地域婦人団体協議会活動費補助金583千円、ユネスコ協会活動費補助金40千円、PTA連合会活動費補助金30千円、北上市少年少女発明クラブ運営費補助金144千円、北上平和記念展示館運営費補助金434千円）	随時		関係団 体	1,231
	自治公民館活動 交付金	自治公民館単位での地域コミュニ ティ活動に対する支援（251館）	8月交付		自治公 民館	13,493
	地域学校協働本 部設置事業	・委員会や研修会の開催等による地域学校協働本部の設置に向けた支援を行う。 ・地域のボランティアが放課後や週末に児童を見守り、安全安心な居場所づくりや交流・体験活動の拠点をつくる。	年間		地域住 民、学 校関係 者	9,359
社会教育施 設の適切な 管理と運営	自治公民館整備 事業費補助金	自治公民館の建設、修繕等に係る費用への補助	随時		自治公 民館	6,150

令和５年度 北上市地域づくり組織生涯学習事業等実施方針

1 事業実施の重点

第３期北上教育振興基本計画の基本目標である「未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり」を目指すために、郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくりやすべての人が活躍できる環境づくりを推進していくこととしている。

また第２次北上市地域教育力向上推進計画においても、子どもたちが目指す姿は、自己の人格を磨き、地域社会を担い、豊かな人生を送るようになることやこれからの変化の激しい社会を生き抜くうえで必要な力を身に付けさせ、子どもたちの学ぶ力を高めることで生きる力が育まれる姿としています。そのため地域教育力の向上は、まちづくりと一体となった取り組みを進め、市民運動を展開し、地域づくりの大きな力にもなると期待されるものである。

これらを踏まえて、各地域づくり組織において、地域内の小中学校や地域住民、関係団体との連携を図りながら、

- ・地域の資源や特性を活かし、各年代に応じた多様な学習や体験の機会の提供
- ・早寝・早起き・朝ごはんの推進
- ・北上市の目指す「コミュニティ・スクール」の推進
- ・乳幼児、児童、生徒の各世代に応じた読書活動
- ・子どもたちを見守り育てる、安全で安心な地域づくりのための学習

などの実施により地域教育力の向上を推進しながら、人と人とのつながりが広がる地域づくりと、いきいきと輝き共に楽しく学ぶ環境づくりに努めるものとする。

2 事業実施の根拠について

北上市地域づくり組織条例第16条第５号及び北上市地域づくり総合交付金規則第4条第１項第５号の規定に基づき、次ページに示す実施する生涯学習事業の例により、生涯学習事業及び社会教育事業（以下「事業」という。）を地域づくり組織が企画し、実施するものとする。

3 事業の経費について

事業経費については総合交付金で示される算定額を目安とする。

実施する生涯学習事業の例

※各種事業について、地域の実情に合わせて選択して実施

項目	事業内容	説明
多様な学級・講座等の開設	乳幼児、青少年、成人、高齢者、女性、就労者等を対象とした事業	シリーズものを基本とした学級・講座の実施。また成人一般の総合コース（大学）的な講座などの実施。特に地域資源の積極的な活用が望ましい。
	社会情勢の変化による今日的課題や地域性のある学習課題に対応した事業（情報、環境、少子高齢化、政治・経済、食育、防災、その他）	シリーズものの講座又は単発の講演会などの実施。
	芸術、文化、スポーツ、レクリエーション等の創作活動、趣味的活動、健康づくり活動の事業	住民ニーズを把握し、学習メニューの企画運営。なお、教材費等開催経費については参加者から応分の負担を徴収するのが良とする。
子育て等家庭教育の充実	学校・家庭・地域の連携による父母等が参加する家庭教育に関する事業	シリーズものの講座や講演会などの実施。また、地域の学校等と連携を図りながら、子育て等家庭教育に関する事業の実施。 ・「北上っ子5つのやくそく」の周知、普及 ・幼児への読み聞かせ等子どもへの読書活動 など
	子どもたちの放課後や週末における居場所づくりの推進	交流センターや自治公民館施設の子どもたちへの定期的な開放と交流活動。
	子どもの安全対策の推進に関する事業	犯罪や交通事故等に遭わないような環境整備や意識啓発の実施。
発表の場の提供 学習情報提供や相談充実	広報紙等の発行	定期的な刊行物や社会教育に関する周知などの実施。
	学習拠点としての学習相談体制の整備	サークル活動支援、学習資料提供、講師等斡旋。また生涯学習センターやその他の関係行政機関と連携。
	学習成果が活用される文化祭や各種発表会の開催	地域で活動する団体、サークルや講座等受講者の成果発表の場として、文化祭等の開催。
協力支援 団体との関係機関	関係機関、団体及び地域学校協働本部等との協働による事業の実施	地域の関係機関や団体との連携を深めるための共催事業等に取り組み。
	自治公民館、各種団体等に対する協力・支援及びその体制づくり	関係者による組織等を設置し、定期的な連絡や調整の実施。また事業に関する企画・実施についての意見聴取や関係者の研修の企画運営など。

令和5年度 北上市立博物館運営基本方針・重点施策

I 基本方針

市民の郷土意識向上に資するため、幅広い年代の利活用につながる取組みを進めるとともに、市民が来館し学べる身近な社会教育施設として、郷土の歴史や自然についての展示会・学習会、資料の収集・保管、調査研究に努めます。

II 重点施策

- 1 開館50周年事業を柱に各種展示会・学習会等を開催し、幅広い年代に向け、郷土の歴史や自然の魅力を発信します。
- 2 和賀分館に専任研究員を配置し、自然科学系事業の充実を図ります。
- 3 学校教育をはじめ、子どもたちに向けた収蔵資料の利活用に取り組み、若年層が郷土の歴史や自然に興味をもつ機会づくりに努めます。
- 4 新型コロナウイルス感染症への基本的な予防対策と臨機応変な対応を講じながら、郷土の歴史や自然を学ぶ場として、学校・社会教育・文化団体等の施設利用を促進します。
- 5 積極的に郷土の歴史や自然についての資料収集・情報収集を行い、その成果の公開に努めます。
- 6 展示資料・収蔵資料の適切な保存管理に努めます。
- 7 収蔵資料のデジタル・アーカイブ化とその公開に取り組む準備を進め、収蔵資料をより適切に管理していくとともに、収蔵資料から郷土の魅力を発信していく準備を進めます。

令和5年度 博物館事業計画

(単位：千円)

施策領域	区分	事業名等	内容	期日	場所	事業費
教育普及	展示関連学習会	企画展「刀剣の愉しみ」関連事業「刀剣入門講座」	刀剣鑑賞入門講座や居合演武、刀剣研磨実演、甲冑着用体験を行う。	会期中の週末等	本館	231
		博物館50周年関連事業	クロストーク「岩間正男の思い出」講師…佐藤清美氏、及川諄子氏	7/29	本館	
			記念式典	10/21	本館	
			記念シンポジウム 「国見山廃寺から平泉へ ―歴史をひもとく博物館の役割―」	10/21	本館	
			展示解説会	会期中	本館	
	自然観察会	夏の昆虫についての観察会	ナイトトラップを実施し昆虫の生態を探る	夏	市内	
		秋の昆虫についての観察会	秋の昆虫についての観察会	秋	市内	
	体験学習	子ども工作教室	子どもが楽しみながら取り組める工作や体験教室を開催する	夏	本館	
				冬	本館	
	連続講座	博物館を6倍楽しむ	常設展示各テーマを掘り下げた解説会を6回実施	1～2月	本館	
	学習活動支援	専任研究員等設置	専門的な学習、研究活動への指導助言。博物館資料の適切な保存と活用にかかる事業の実施	通年	本館	2,208
		博物館講師派遣	市民・学校等の学習活動支援	通年	各地区交流センター、学校等	
特別展・企画展		企画展「刀剣の愉しみ」	會田コレクションの刀剣、刀装具類を中心に刀剣鑑賞における見どころを解説する。合わせて、県内愛好家にも協力を仰ぎ、飾って楽しむためのさまざまな手法も紹介する。	4/15～5/28	本館	2,597
		企画展「バードカービング展」	市内のバードカービング愛好会「キビタキの会」会員が制作したバードカービング作品と生態写真を展示する。	3/25～5/7	和賀分館	
		企画展「昭和の暮らし」	昭和30年代頃から現在までの生活様式や市の街並みの移り変わりを写真や民具を用いて紹介する。	7/8～10/0	本館	
		企画展「美しい昆虫たち」	体やハネ、模様が美しい昆虫の標本を展示する。併せて、毎年好評のカブトムシ・クワガタムシの標本も展示する。	7/8～10/1	和賀分館	
		特別展「MEMORIES～記録と記憶の北上市～」	博物館50周年に絡め、昭和40年代以降の市のできごとを写真を通して紹介し、その関係者や市民から市の未来への展望を聞き取り、パネル等を用いて展示を行う。	10/21～12/24	本館	

令和５年度 博物館事業計画

（単位：千円）

施策領域	区分	事業名等	内容	期日	場所	事業費
特別展・企画展		シリーズ企画展「和賀地方の歴史と文化」	和賀地方の歴史と文化を紹介する企画展のシリーズ第３弾として、鉄山としてこの地で稼業した仙人鉾山を取り上げ、その姿を紹介する。	12/16～2/12	和賀分館	
		企画展「新収蔵資料展」	隔年開催の恒例・新収蔵資料展。令和４年１月以降に受け入れた資料を分類し、展示する。	1/27～3/10	本館	
調査研究／資料収集・整理・保管		北上市域の近世・近代史	・黒沢尻本町で検断職を務めた小澤家資料の調査を行い、特別展、研究報告書等での発表・報告につなげる。 ・仙人鉾山についての調査を行い、企画展、研究報告書等での発表・報告につなげる。 ・北上川舟運に関わる外部調査への連携協力を行う。	通年	市内	
		北上市の民俗資料	市内から寄贈された雛人形などの民俗資料を調査し、集成した成果を企画展等で発表する。あわせて、学校への学習コンテンツの提供を視野に入れた民具の活用方法を検討する。	通年	市内	
		北上市の自然史資料	北上市とその周辺の生物相の解明に資するよう調査研究を継続する。分野ごとにその結果を研究報告書等に発表し、他の研究施設・研究者と情報を共有する。その過程で得られた資料(標本等)を的確な管理のもとに保存する。	通年	市内	
会議研修		博物館協議会	事業計画にかかる協議等	年２回	本館	109
		博物館研究員会議	調査研究にかかる協議	年２回	本館	
施設管理		博物館管理	博物館の施設管理及び見学者の受入れ	通年	本館 和賀分館	17,094
		本館受電設備更新工事	受電設備の更新	年内	本館	9,399

令和5年度 北上市立鬼の館運営方針・重点施策

I 運営方針

市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館を目指します。

II 重点施策

- 1 資料収集の促進及び適切な保存管理に努めます。
- 2 調査研究活動の成果を展示等に反映させ充実に努めます。
- 3 鬼の原像に触れ、楽しく学べる博物館として、展示やワークショップ、講座等の充実に図ります。
- 4 鬼剣舞等に関する情報や資料の蓄積を進めます。また、公演の場を多く提供することで、民俗芸能の保存・育成・継承の支援に努めます。
- 5 市民の様々な創作活動の発表・公開の場としての利用を促進し、利用しやすい環境を整えます。
- 6 来場者を巻き込み、フリーWi-Fiを利用したプロモーションにつなげ、市民や来館者へ「鬼の館」の魅力を発信します。
- 7 令和6年度「鬼の館」開館30周年記念事業の計画を進めます。

令和 5 年度 鬼の館事業計画

(単位：千円)

施策 領域	事業 名称	細事業名	内容	期日	対象者	事業費
生涯にわたる豊かな学びの場づくり	講座・体験学習会 実施事業	鬼学講座	鬼の源流を学び、人と鬼との関係を理解するための系統学習 (全2回)	2～3月	一般	80
		鬼っこわんぱく講座	鬼に関する創作活動や実体験を通して鬼の本来の姿を理解する ・わくわくイベント ・夏：鬼剣舞体験(全4回) ・冬：鬼剣舞体験(全6回)	5/5 7～8月 1～2月	児童・生徒	253
		鬼ッズ・プレイミュージアム	博物館普及活動の一つとしての鬼の面づくり活動の実施	通年	小中高一般	106
	鬼の館 管理事業	各種委託業務	施設の運営維持のための委託業務ほか	通年		9,112
	常設展 企画展等	ギャラリー鬼の館 「切り絵展神楽」 「木彫りで作る野鳥の魅力／切り絵の魅力」 「写真6人展」	市民から絵画、写真等の作品を募り展示する。今回は、写真、絵画を展示する施設	4/22～6/18	一般	434
		企画展 「鍛冶神」	製鉄に係る多様な神々を紹介し、鍛冶との関りや芸能との関りについて展示する	8/5～10/22		
		企画展 「 むし の光と闇展」	人々に災いをもたらす一方、魔よけや幸福を授けると考えられてきた「むし」について紹介する	11/18～2/12		

施策 領域	事業 名称	細事業名	内容	期日	対象者	事業費
生涯にわたる豊かな学びの場づくり	常設展企画展等	逢魔 ^{おうま} が時 ^{とき} ナイトミュージアム	開館時間を延長し展示の解説を行うほか、コンサートなどで夕暮れ時（逢魔が時）を楽しむ	9/9		
	鬼の館広告事業	広告事業	新聞・テレビ・ラジオ・旅行雑誌等で鬼の館のPR活動を行う	通年	広域一般	153
	鬼の館協議会委員設置事業	鬼の館協議会委員設置	鬼の館の事業運営の審議・答申	年2回	協議会委員	57
	開館30周年記念事業	30周年記念事業	令和6年に迎える開館30周年記念事業開催に向けた計画の推進	6～3月	一般	80
	LED照明改修事業	LED照明改修	館内全体をLED照明器具に改修する	12月	一般	5,721
文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化	伝統文化継承事業	鬼の館芸能公演	鬼剣舞を中心とした民俗芸能の紹介（全12回）	4月～11月	一般	730
		第29回大乘神楽大会	大乘神楽の紹介 鑑賞無料 1回公演	6/11		319
		鬼の館福豆鬼節分会	年中行事である節分会と地域の伝統文化、民俗芸能の紹介 参加無料	2/4		340

令和5年度北上市立図書館運営基本方針

I 基本方針

「北上市立図書館基本的運営方針（令和3～7年度）」の4つの基本方針に基づき読書習慣の普及と図書館利用促進に取り組みます。

コロナウィルス感染対策については、引き続き配慮を行いつつ、緩和等の状況を見ながら適宜対応して参ります。

また、平成5年の中央図書館開館から30周年を迎えることから、これまで以上に図書館に親しんでいただけるよう「図書館まつり」をはじめとする周年事業を実施して参ります。

II 重点施策

1 生涯の各段階に応じた読書環境整備の推進（「親しみやすい図書館」）

生涯の読書習慣の基盤となる乳幼児期の読書環境の整備について、ブックスタート事業やお話し会などについては、関係課と調整しながら最善の実施方法を検討し取り組みます。また、絵本等の充実に努めて参ります。

特にも学齢期前の子どもと親をターゲットとして、本と触れ合う機会を増やすよう、保健・子育て複合施設（hoKko）との連携も図り事業実施して参ります。

テーマ展などは、季節や市のイベント等などに合わせるとともに、読書推進に繋がる内容を検討し実施して参ります。

2 図書館の基本的機能の充実（「利用しやすい図書館」）

利用者ニーズに対応した資料の収集、整理、保存、提供に努めるとともに、ケーブルテレビやコミュニティFM、子育てLINEなどを利用し、情報提供を積極的に行います。

また、江釣子図書館、和賀図書館に加え、自動車文庫「ともしび号」巡回による市内全域での小学校や福祉施設等訪問の充実を図るほか、障がい者サービスの充実などにより利用者の利便性向上を図ります。

3 レファレンス（参考調査）機能の充実（「頼りになる図書館」）

職員研修やレファレンスツールの整備、書誌データの精度向上によりレファレンス機能の充実を図るとともに、レファレンス機能についての周知を図ります。

また、地域づくり団体等との連携により、地域・行政資料を積極的に収集・保存し、展示や参考調査、情報提供により、市民の主体的な地域づくりを支援します。

4 サードプレイス（第3の居場所）としての機能の充実（「憩いの図書館」）

施設の維持修繕に努め、経年劣化している設備の改修を実施し、居心地の良い空間を確保します。

また、イベントに施設を貸し出し、図書館という枠を超えた新たな空間を提供します。

令和5年度 図書館事業計画

(単位：千円)					
施策領域	事業名称	内 容	期 日	対 象	事業費
生涯にわたる豊かな学びの場づくり	館内奉仕・館外奉仕事務	本館・分館・ともしび号での図書貸出、参考調査・読書相談への対応等サービス全般	通 年	市 民	30,385
	共通事務				1,254
	連絡車運行事業				1,458
	読書推進事業	中央図書館30周年記念スタンプラリー	通 年	市 民	300
		図書館まつり	7/22	市 民	
		資料展示等	通 年	市 民	
		収蔵資料展	通 年	一 般	
		おはなし会	通 年	児 童	
		幼保貸切利用	9～10月	園 児	
		図書館ボランティア	通 年	市 民	
		体験1日図書館司書	8月1月	児 童	
		読書団体等の支援	通 年	読書団体	
		啓発・情報提供	通 年	市 民	
	視聴覚ライブラリー推進事業	視聴覚教材及び機器の貸出、技術者養成	通 年	市 民	219
	ブックスタート事業	乳幼児健診時に絵本を贈る	通 年	乳幼児	760
	中央図書館運営事業	施設の維持管理・運営（光熱費、通信運搬費、消耗品、備品、機器借上げ、業務委託、職員研修旅費）	通 年		9,072
	公用車管理事業				262
	江釣子図書館運営事業				105
	和賀図書館運営事業				164
	ともしび号管理事業				992
	市立図書館協議会事務	図書館の事業運営の審議・答申	年2回	協議会委員	153
	図書整理・装備事務	資料のデータ入力、I C登録、分類、装備			3,272
	図書資料整備事業	書籍、視聴覚資料、新聞、雑誌の購入			1,416
	図書等購入事業				12,481
	郷土資料調査員設置事業	地域資料（古文書）の収集、整理、解題、調査、目録作成			838
	近世・近代文書調査員設置事業				1,710
	図書電算システム管理事業	図書館システム、I Cシステム、利用者用検索システム、ホームページの運用と保守管理			14,526
	ウェブサイトSSL化事業				93
	日本図書館協会等負担金	岩手県図書館協会負担金、岩手県視聴覚協議会負担金等			72
	中央図書館防煙壁取付事業	防災垂れ壁降下不良部分の防煙壁取り付け工事			1,500
	中央図書館換気設備改修事業	空調換気設備（ファンコイル）更新工事			24,611

社 会 体 育

令和５年度 北上市社会体育の基本方針・重点施策

「スポーツで心と体が元気になるまち」（北上市スポーツ推進計画基本理念）実現のため、下記に取り組みます。

I 基本方針

1 スポーツによる健康づくりの推進

心身ともに健康で豊かな生活を送るため、スポーツ活動を推進し、運動を習慣化することにより、生活習慣病予防や介護予防を図るなど「スポーツによる健康づくり」をすすめます。

2 競技力の向上に向けた選手育成及び指導者養成の推進

国内トップレベルや世界の舞台で活躍する選手や指導者を輩出することを目的に「競技力の向上に向けた選手育成・指導者養成」をすすめます。

3 スポーツによるまちづくりの推進

スポーツによる地域づくりやスポーツツーリズムを推進し、観光振興や地域社会の活性化を図るため「スポーツによるまちづくり」をすすめます。

II 重点施策

1 生涯スポーツの推進

- (1) スポーツ情報プラットフォーム「スポーツタウン北上市」による情報発信や「きたかみ健康福祉ポイント」と連携する事業を行うことで、スポーツ習慣化率の増加に取り組みます。
- (2) 北上市スポーツ推進委員等と連携し、軽スポーツの普及など市民の生涯スポーツ活動を推進します。
- (3) 市内小学生のスキー教室開催の補助を行います。

2 競技スポーツの推進

- (1) 北上市スポーツ協会選手強化本部と連携し、選手育成を強化します。
- (2) 北上市スポーツ協会が行う事業や東北大会以上の大会出場への補助を継続します。
- (3) 北上観光コンベンション協会等と連携して、市内各施設を活用した大規模スポーツ大会誘致や合宿誘致を推進します。
- (4) 県内プロスポーツチームと連携したスポーツ振興、競技力向上に向けた取り組みを推進します。

3 スポーツによるまちづくりの推進

- (1) 北上観光コンベンション協会等と連携して、地域資源を活用したスポーツツーリズムを推進します。
- (2) 北上観光コンベンション協会や北上市スポーツ協会と連携し、スポーツボランティアの育成と活躍する場の提供を行います。
- (3) 令和4年度から実施しているランフェスキタかみを引き続き開催します。

4 スポーツ環境の充実

- (1) 多目的催事場の照明をLED照明に更新します。
- (2) 北上陸上競技場の故障しているシャッターを更新します。
- (3) 北上陸上競技場の棒高跳用の支柱等を更新します。

5 スポーツ推進計画の進捗管理

スポーツ推進計画はPDCAサイクルの手法により進捗管理することとし、北上市スポーツ推進審議会において事業の実施状況や効果、指標の達成状況などについて評価や検証を行いながら、より効果的な事業の実施を目指します。

令和５年度 北上市社会体育の事業計画

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所
スポーツを通じた健康づくり	スポーツ推進審議会委員設置事業	市のスポーツ推進に関する重要事項を調査、審議する会議	４月～３月	生涯学習センター等
	北上市スポーツ協会事業費補助金	市民体育大会等の大会開催費補助金	４月～３月	市内
	スポーツ推進委員設置事業	市及び地域のスポーツ推進活動	４月～３月	市内
	北上っ子スキー体験事業費補助金	市内小学生（４～６年生）を対象に、学校単位で実施するスキー教室への補助金	12月～２月	夏油高原スキー場
	スポーツ日常化支援事業	市民の日常的なスポーツ習慣につなげるため、スポーツ関連情報サイトの管理運営をはじめ、スポーツ関連セミナーを実施	４月～３月	市内
競技スポーツの推進	岩手県民体育大会選手派遣事業費補助金	県民体育大会への北上市代表選手派遣費用の補助	４月～３月	県内
	奥羽横断駅伝競走大会負担金	奥羽横断駅伝競走大会運営費負担金	10月28日～29日	西和賀町～横手市～由利本荘市
	各種大会参加事業費補助金	東北、全国大会への選手参加費補助金	４月～３月	全国等
	北上市選手強化事業費補助金	選手強化事業への補助金	４月～３月	市内
	大学生スポーツ合宿事業費補助金	市内体育施設を利用し、市内に宿泊して実施する大学生等スポーツ合宿への補助金	４月～３月	市内体育施設
	各種大会開催事業費補助金	北上市を会場とした競技大会開催費補助金	４月～３月	市内
	ランフェスきたかみ開催事業費補助金	ランフェスきたかみの運営費に係る補助	10月８日	北上総合運動公園等
スポーツ環境の整備	多目的催事場ＬＥＤ照明改修事業	多目的催事場照明のＬＥＤ化	４月～11月	多目的催事場
	北上陸上競技場ゲートシャッター更新事業	北上陸上競技場のシャッターの更新	11月～３月	北上陸上競技場
	陸上競技備品購入事業	棒高跳用の支柱等の更新	４月～８月	北上陸上競技場
	学校施設開放事業	市内小・中学校施設の開放事業	４月～３月	市内小・中学校

文 化 芸 術

令和5年度 文化芸術の基本方針・重点施策

I 基本方針

人々に楽しさや感動、心の安らぎや生きる喜びをもたらし、人間性と創造性を育み、心豊かな市民生活と活力ある地域社会を実現するため、北上市文化芸術基本条例や令和4年度に策定した北上市文化芸術推進基本計画に基づいて、心豊かな市民生活及び魅力ある活力に満ちた地域社会を目指すため、文化芸術を生かしたまちづくりを推進します。

戦後、日本現代美術界をリードした国際的な画家、利根山光人や郷土画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するとともに、市所蔵美術品を公開する場を増やし、市民がより多くの美術作品に気軽に触れる機会をつくれます。

詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を顕彰し、詩歌文学の振興を図っていくため、第38回詩歌文学館賞贈賞式を開催するとともに、第27回サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて、青少年の心の教育の推進を図ります。

また、さくらホールを中心に多様な文化芸術の情報発信や各種の文化芸術を鑑賞できる機会を提供するとともに、開館20周年を記念した事業の実施、市民が主体的に活動成果を発表する機会の提供、支援を行うなど、文化芸術を活かしたまちづくりを推進します。

II 重点施策

- 1 子どもから大人まで広く市民が参加している市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。
- 2 利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館での企画展のほか、市所蔵美術品を生涯学習センターや他施設での展示、博物館、鬼の館及び美術館での三館連携事業の実施など、より多くの市民が美術作品に触れられるような機会を提供します。
- 3 詩歌文学館賞贈賞式、市民を対象とした各種講座等の開催を通じて詩歌のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行うとともに、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールを開催し、詩を愛し詩とともに生きた詩人サトウハチローの業績を顕彰し、「おかあさん」をテーマとした詩を通じて青少年に対する「心の教育」を推進します。
- 4 感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い文化芸術に触れる機会が得られるように青少年鑑賞事業を支援します。
- 5 文化芸術の向上や発展に対して優れた功労があった個人または団体を顕彰し、文化芸術の振興に努めます。
- 6 市民の文化活動の拠点である日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設の維持管理を適切に行い、さらに市民の利用を促進します。
- 7 北上市民俗芸能協会と協働、連携しながら、民俗芸能団体への支援内容を充実し、地域に根差した多様な民俗芸能が長く伝承されるように支援します。

令和5年度 文化芸術事業計画

(単位 千円)

基本施策	事業名	内容	期 日	場 所	対象者	事業費
文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校児童（3・4・5年生）の芸術鑑賞事業への補助	9月	さくらホール	市内小学校児童	1,980
	北上市民劇場開催費補助金	市民劇場の開催補助（ワークショップ等）	年間	さくらホール	一般	1,530
	北上市民芸術祭開催費補助金	市民芸術祭の開催補助	9月～2月	市内	一般	7,000
	北上地区高等学校合同作品展開催事業	北上地区の高校生の作品展の開催（写真・華道、美術・工芸、書道、茶道）	1月～2月	北上市生涯学習センター	一般	0
	北上市芸術文化協会活動費補助金	芸術文化協会活動費の補助	年間	市内	会員	280
	芸術文化功労顕彰事業	芸術文化の功労者、団体を顕彰	2月	さくらホール	個人・団体	244
	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	サトウハチロー記念、「母」をテーマとした詩の公募、表彰式の開催	表彰式 12月2日	日本現代詩歌文学館	公募：原則18歳以下 表彰式：一般	2,300
	北上市民俗芸能推進事業	北上市民俗芸能協会への業務委託料	年間		北上市民俗芸能協会	6,262
	文化芸術振興事業	北上市文化芸術推進会議の実施等	年間	市内	北上市文化芸術推進委員	483
	利根山光人記念美術館企画事業	企画展・記念事業等の開催（絵画教室、こどもアートスクール等）	4月～12月	利根山光人記念美術館ほか	児童～一般	2,604
	利根山光人記念美術館管理事業	利根山光人記念美術館の管理	年間	利根山光人記念美術館	市民	2,382
	文化交流センターさくらホール管理事業	さくらホールの指定管理料	年間	さくらホール	(一財)北上市文化創造	330,768
	さくらホール備品購入事業	さくらホールのワイヤレスマイク等の購入	5月～3月	さくらホール	(一財)北上市文化創造	37,752
	さくらホール南面広場改修事業	さくらホールの南面広場の改修工事	7月～3月	さくらホール	(一財)北上市文化創造	6,424
	さくらホール火災報知設備更新事業	さくらホールの火災報知設備更新工事	7月～3月	さくらホール	(一財)北上市文化創造	13,753
	さくらホール受電設備更新事業	さくらホールの受電設備更新工事	7月～3月	さくらホール	(一財)北上市文化創造	19,411
	さくらホール開館20周年記念事業	記念事業の開催費補助	5月～3月	さくらホールほか	(一財)北上市文化創造	3,000
	日本現代詩歌文学館管理事業	日本現代詩歌文学館の指定管理	年間		(一財)日本現代詩歌文学館運営協会	132,222
	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会の運営費補助	年間		(一財)日本現代詩歌文学館振興会	4,275
	日本現代詩歌文学館冷却水循環ポンプ更新事業	日本現代詩歌文学館の冷却水循環ポンプの更新工事	7月～3月	日本現代詩歌文学館	(一財)日本現代詩歌文学館振興会	2,442
	日本現代詩歌文学館照明LED改修事業	日本現代詩歌文学館の照明LED改修工事	7月～3月	日本現代詩歌文学館	(一財)日本現代詩歌文学館振興会	9,790

文 化 財

令和５年度 文化財行政の基本方針・重点施策

I 基本方針

地域に残る文化財を次世代に継承していくため、調査・保存・活用に努めます。

指定文化財については、適正な管理・活用に努めます。埋蔵文化財については、各種開発事業計画との調整を図り適切な保存に努めます。民俗芸能については、保存継承を推進し後継者の育成を支援します。

調査研究の成果や文化財の情報を発信し、歴史学習の機会を提供します。

II 重点施策

1 文化財の保護・保存

- (1) 指定史跡について、地域の協力を得ながら適正な維持管理に努めます。
- (2) 国指定史跡江釣子古墳群及び八天遺跡の保存と活用を図るため、公有化を促進します。
- (3) 国指定史跡八天遺跡を整備活用するため、整備基本計画の策定を進めます。
- (4) 重要文化財多聞院伊澤家住宅の適正な管理のため、緊急車両が通行できる消防道路、防火水槽の整備を進めます。
- (5) 埋蔵文化財については、事前に開発事業者及び関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡に対して試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。
- (6) 未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行い、貴重な文化財は指定し保護するよう努めます。
- (7) 多聞院伊澤家住宅及び樺山歴史の広場を公開し、文化財の活用に努めます。
- (8) 埋蔵文化財展や発掘調査報告会などを開催し、調査成果を公開します。
- (9) 樺山歴史の広場に復元した竪穴住居の老朽化に伴い、２棟の建替えを進めます。

2 民俗芸能の育成と伝承

- (1) 民俗芸能団体の発表機会の拡充や備品整備の補助など必要な支援を行います。
- (2) 定住自立圏域の自治体と協力し、広域的な民俗芸能の振興に取り組みます。

令和５年度 文化財行政の事業計画

基本方針 すべての人が活躍できる環境づくり

【文化財係】

(単位 千円)

基 本 施 策	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化	文化財保護審議会	文化財保護行政の審議	年 1 回	埋蔵文化財センター	審議会委員	90
	史跡管理	国指定史跡八天遺跡や県指定史跡ひじり塚等の草刈り、樹木の間伐等	通年	市内の指定史跡等 10遺跡	史跡・市民	3,826
	伊澤家住宅管理	国指定重要文化財多聞院伊澤家住宅の公開と維持管理（公開は11月末まで）	通年	和賀町岩沢	指定文化財・市民	1,668
	樺山歴史の広場管理	国指定史跡樺山遺跡の活用と維持管理（指定管理）（公開は11月末まで）	通年	樺山歴史の広場（稲瀬町）	史跡・市民	4,520
	指定文化財の査察	文化財防火デーに合わせた防火査察と指導	1 月	市内10か所	国、県指定文化財	0
	史跡江釣子古墳群史跡等購入	国指定史跡江釣子古墳群の土地購入（国庫補助） 購入面積178㎡	通年	五条丸支群	史跡・市民	2,471
	民俗芸能団体育成助成	民俗芸能団体への芸能用具整備費等の補助	通年		民俗芸能団体	300
	民俗芸能振興交流	定住自立圏域による民俗芸能の振興	10～3 月		民俗芸能団体	150
	文化財悉皆調査記録保存	未指定文化財調査の一環として、市内社寺に所在する鰐口・絵馬の基礎調査	通年	市内	文化財	62
	文化財説明板等整備	老朽化した説明板の更新や新規説明板の設置	通年	市内 4 か所	指定文化財・市民	354
	北上市民俗芸能支援事業	民俗芸能公演及び解説会の開催	6～1 月	市内	民俗芸能団体	210
	多聞院伊澤家住宅消防道路設置事業	多聞院伊澤家住宅までの緊急車両用道路を整備	通年	和賀町岩沢	指定文化財・市民	1,453
	八天遺跡保存活用・整備計画策定事業	国指定史跡八天遺跡の保存活用・整備計画の策定（国庫補助）	通年	更木	史跡・市民	7,570
	史跡八天遺跡指定地等購入事業	国指定史跡八天遺跡の土地購入（国庫補助） 購入面積10,824㎡	通年	更木	史跡・市民	32,109
	樺山歴史の広場復元住居建替事業	樺山歴史の広場に復元した堅穴住居 2 棟の建替え	6～11月	樺山歴史の広場	史跡・市民	18,618

【埋蔵文化財センター】

(単位 千円)

基 本 施 策	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化	遺跡発掘調査	試掘調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査（国庫補助）	通年	市内遺跡	埋蔵文化財・市民	19,783
		公共事業に伴う発掘調査	通年	蛭川遺跡ほか	埋蔵文化財・市民	3,870
		民間開発に伴う発掘調査（受託）	通年	藤沢遺跡ほか	埋蔵文化財・市民	15,289
		発掘調査等で出土した遺物の保存処理	通年	埋蔵文化財センター	埋蔵文化財・市民	340
	内容確認調査	重要遺跡の保存とその後の活用計画の策定のための発掘調査（国庫補助）	通年	八天遺跡	史跡・市民	5,113
	資料等公開	・埋蔵文化財写真展 ・埋蔵文化財展 ・発掘調査報告会と講演会	11～1月 1 月 1 月	生涯学習センター他 鬼の館 詩歌文学館	市民	400
	資料管理	・資料の適切な管理 ・未整理資料の活用促進のための資料整理	通年	埋蔵文化財センター	埋蔵文化財・市民	2,232

< 参考 >

北上 of 指定文化財一覧

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

国指定文化財

区 分	種 類	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	重要文化財 (彫 刻)	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和 4 (1929) 年 4 月 6 日 (国宝) 昭和 25 (1950) 年 5 月 30 日 (法改正により重文指定)	毘沙門堂 (立花)
		木造二天王立像 (2 体)	昭和 4 (1929) 年 4 月 6 日 (国宝) 昭和 25 (1950) 年 5 月 30 日 (法改正により重文指定)	毘沙門堂 (立花)
	重要文化財 (工芸品)	銅竜頭 (4 頭)	昭和 54 (1979) 年 6 月 6 日	2 頭は極楽寺 (稲瀬町) 2 頭は市立博物館 (稲瀬町 極楽寺)
		銅錫杖頭 (1 柄)	昭和 54 (1979) 年 6 月 6 日	市立博物館 (稲瀬町 極楽寺)
	重要文化財 (考古資料)	岩手県八天遺跡土壙出土品 (耳、鼻、口形土製品 8 点)	平成 4 (1992) 年 6 月 22 日	市立博物館 (国)
	重要文化財 (建造物)	旧菅野家住宅 (主屋・表門)	昭和 40 (1965) 年 5 月 29 日 (主屋) 昭和 51 (1976) 年 5 月 20 日 (表門)	みちのく民俗村 (北上市)
		多聞院伊澤家住宅 (附 久那斗神社里宮)	平成 2 (1990) 年 9 月 11 日	和賀町岩沢 (北上市・久那斗神社)
民俗文化財	重要無形 民俗文化財	鬼剣舞 (4 団体一括指定の内、市内 2 団体)	平成 5 (1993) 年 12 月 13 日	岩崎鬼剣舞保存会 (和賀町岩崎) 滑田鬼剣舞保存会 (滑田)
記 念 物	史 跡	樺山遺跡	昭和 52 (1977) 年 7 月 14 日	樺山歴史の広場 (稲瀬町)
		八天遺跡	昭和 53 (1978) 年 2 月 22 日	更木
		江釣子古墳群	昭和 54 (1979) 年 9 月 10 日 昭和 55 (1980) 年 3 月 24 日 (追加)	北鬼柳、上江釣子、和賀町長沼
		南部領伊達領境塚	平成 12 (2000) 年 1 月 31 日	相去町ほか
		国見山廃寺跡	平成 16 (2004) 年 9 月 30 日	稲瀬町
	特 別 天然記念物	カモシカ	昭和 9 (1934) 年 5 月 1 日 (天然記念物指定) 昭和 55 (1980) 年 2 月 15 日 (特別天然記念物指定)	地域を定めない指定
		夏油温泉の石灰華	昭和 16 (1941) 年 2 月 28 日 (天然記念物指定) 昭和 32 (1957) 年 6 月 19 日 (特別天然記念物指定)	和賀町岩崎新田夏油山国有林

県指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造釈迦三尊坐像 (3 体)	昭和 29 (1954) 年 4 月 5 日	如意輪寺 (稲瀬町)
		木造神像 (1 体)	昭和 29 (1954) 年 4 月 5 日	市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造十一面観音立像 (1 体)	昭和 40 (1965) 年 3 月 19 日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		木造男神像 (1 体)	昭和 40 (1965) 年 3 月 19 日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		木造蔵王権現像 (1 体)	昭和 44 (1969) 年 6 月 6 日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		木造薬師如来坐像 (1 体)	昭和 52 (1977) 年 4 月 26 日	万蔵寺 (口内町)
		木造十一面観音立像 (2 体)	昭和 52 (1977) 年 4 月 26 日	市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造男神立像 (2 体)	昭和 52 (1977) 年 4 月 26 日	1 体は万蔵寺 (口内町) 1 体は市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造女神立像 (1 体)	昭和 52 (1977) 年 4 月 26 日	市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造聖観音立像 (2 体)	昭和 52 (1977) 年 4 月 26 日	万蔵寺 (口内町)
		木造不動明王立像 (1 体)	昭和 52 (1977) 年 4 月 26 日	黒岩 (個人所有)
	典 籍	春日版法華経 (8 卷)	昭和 55 (1980) 年 3 月 4 日	染黒寺 (川岸)
	工 芸 品 考 古 資 料	刀 (銘：月山、応永三年八月日)	昭和 50 (1975) 年 3 月 4 日	和賀町岩崎 (個人所有)
		極楽寺石塔婆 (8 基)	昭和 50 (1975) 年 3 月 4 日	極楽寺 (稲瀬町)
有形文化財	建 造 物	南部工業団地内遺跡出土品 (2 点)	平成 20 (2008) 年 3 月 4 日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		上須々孫館経塚出土品 (6 点)	平成 20 (2008) 年 3 月 4 日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		鹿島神社宮殿	昭和 41 (1966) 年 3 月 8 日	鬼柳町 (個人所有)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	白山神社本殿	平成 2 (1990) 年 5 月 1 日	白山神社 (黒岩)
		まいりのほとけ (立像 1 体)	昭和 56 (1981) 年 3 月 31 日	口内町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 4 幅)	昭和 63 (1988) 年 1 月 18 日	口内町 (個人所有)
	無 形 民俗文化財	まいりのほとけ (画像 5 幅)	昭和 63 (1988) 年 1 月 18 日	口内町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 3 幅)	昭和 63 (1988) 年 1 月 18 日	稲瀬町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 1 幅)	昭和 63 (1988) 年 1 月 18 日	洞泉寺 (相去町)
		花巻人形の型 (25 組半)	昭和 63 (1988) 年 1 月 18 日	市立博物館 (北上市)
		旧岩手県立農業博物館収集生業生活資料 (3, 871 点)	平成 10 (1998) 年 10 月 23 日	岩手県立農業科学博物館 (岩手県)
		春田打	昭和 58 (1983) 年 1 月 4 日	春田打保存会 (下江釣子)
		煤孫ひな子剣舞	平成元 (1989) 年 8 月 1 日	煤孫ひな子剣舞保存会 (和賀町煤孫)
		道地ひな子剣舞	平成元 (1989) 年 8 月 1 日	道地ひな子剣舞保存会 (和賀町藤根)
		和賀の大乗神楽 (5 団体一括指定の内、市内 4 団体)	平成 13 (2001) 年 5 月 11 日	和賀大乗神楽保存会 (和賀町煤孫) 村崎野大乗神楽保存会 (村崎野) 宿大乗神楽講中 (二子町) 上宿和賀神楽連中 (二子町)
記 念 物	史 跡	新平遺跡	昭和 38 (1963) 年 12 月 24 日	新平
		二子・成田一里塚 (各一對)	昭和 40 (1965) 年 3 月 19 日	二子町、村崎野、成田
		下門岡ひじり塚	昭和 44 (1969) 年 6 月 6 日	稲瀬町
		大竹廃寺跡	昭和 54 (1979) 年 2 月 27 日	更木
	天然記念物	小島崎の大カヤ	昭和 44 (1969) 年 6 月 6 日	小島崎 (個人所有)

市指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	毘沙門堂 (立花)
		銅造勢至菩薩立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	更木 (個人所有)
		木造如意輪觀音坐像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	如意輪寺 (稲瀬町)
		木造慧光童子立像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	毘沙門堂 (立花)
		木造吉祥天立像 (1 体)	昭和55(1980)年4月21日	万蔵寺 (口内町)
		荻田嶺神社の仏像 (4 体)	昭和61(1986)年5月26日	荻田嶺神社 (和賀町横川目)
		木造修験開山坐像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町岩崎 (個人所有)
		木造神父立像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	岩崎地区交流センター (個人所有)
		戸花館山神社の山神像 (一对 2 体)	昭和62(1987)年6月12日	山神社 (和賀町横川目)
		木製華鬘	昭和55(1980)年4月21日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
	工 芸 品	刀 (銘：正中、明治二己巳年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	川岸 (個人所有)
		刀 (銘：奥州盛岡住斎藤正中造之、 文久二壬戌年八月吉星)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町 (個人所有)
		脇差 (銘：岡山備前介藤原宗次尽影宗明之、 安政四年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町 (個人所有)
		脇差 (銘：正中作、 別家八重樫佐仲為子孫長久)	昭和57(1982)年4月5日	川岸 (個人所有)
		舞草刀 (銘：助忠)	昭和57(1982)年4月5日	稲瀬町 (個人所有)
		食事用盆、四ツ碗 (三組)、指樽	昭和59(1984)年3月27日	口内町 (個人所有)
		銅造薬師如来坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	光明院 (和賀町後藤)
		銅造牛頭天王坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	八坂神社 (和賀町横川目)
		寛永八年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	愛宕神社 (和賀町横川目)
		延宝五年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	人当神社 (和賀町仙人)
		明暦二年銘銅鰐口	平成25(2013)年8月2日	黒岩 (個人所有)
		血脈「板木」	昭和55(1980)年4月21日	黒岩 (個人所有)
	歴 史 資 料	牛王板	昭和55(1980)年4月21日	毘沙門堂 (立花)
		岩崎劍舞秘伝書「念仏劍舞傳 全」	昭和57(1982)年9月16日	鬼の館 (個人所有)
		岩崎駒形神社里宮駒形信仰資料 (36点)	平成3(1991)年2月15日	駒形神社里宮 (和賀町岩崎)
		旧煤孫寺駒形信仰資料 (3 点)	平成3(1991)年2月15日	和賀町煤孫 (個人所有)
		南部領伊達領境資料 (絵図 2 枚)	平成23(2011)年2月3日	和賀町岩崎 (個人所有)
		鬼柳開茶湯釜 (1 口)	平成23(2011)年2月3日	和賀町後藤 (個人所有)
		白山神社算額 (1 面)	平成27(2015)年5月25日	白山神社 (黒岩)
		白髭神社算額 (1 面)	平成27(2015)年5月25日	白髭神社 (下鬼柳)
	考 古 資 料	常滑三筋壺	昭和53(1978)年5月23日	市立博物館 (口内町 新山神社)
		元亨三年銘阿弥陀三尊種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町煤孫 (個人所有)
		阿弥陀如来種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町岩崎新田 (個人所有)
		パン状炭化物 (3 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館 (北上市)
		風字硯 (1 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館 (北上市)
		緑釉皿片 (2 点)	平成9(1997)年8月28日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		緑釉陶器片 (1 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館 (北上市)
		薬師堂板碑	平成10(1998)年10月16日	如意輪寺 (稲瀬町)
		大畑屋敷板碑	平成10(1998)年10月16日	口内町 (個人所有)
		全明寺板碑	平成10(1998)年10月16日	全明寺 (下江釣子)
		五輪山板碑	平成10(1998)年10月16日	更木 (個人所有)
		五輪山宝篋印塔	平成10(1998)年10月16日	更木 (個人所有)
		相去遺跡群出土土師器皿	平成12(2000)年3月17日	市立博物館 (北上市)
		上大谷地遺跡出土須恵器大甕 (2 口)	平成12(2000)年3月17日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		藤沢遺跡出土須恵器大甕 (1 口)	平成12(2000)年3月17日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		境屋敷板碑	平成25(2013)年8月2日	稲瀬町 (個人所有)
		大竹魔寺跡出土鉄鐘	平成25(2013)年8月2日	市立博物館 (北上市)
	建 造 物	旧大泉家住宅	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧渡辺家門	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村 (北上市)
		多岐神社本殿 (附 棟札 1 枚)	平成10(1998)年10月16日	多岐神社 (立花)
		旧菅原家住宅 (主屋・中門馬屋)	平成10(1998)年10月16日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧佐々木家住宅	平成12(2000)年3月17日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧北川家住宅	平成13(2001)年2月23日	みちのく民俗村 (北上市)
		白鳥神社本殿 (附 棟札 1 枚)	平成13(2001)年2月23日	白鳥神社 (二子町)
		旧仙台藩寺坂番所	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧修験宝珠院道場	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧今野家住宅	平成17(2005)年1月4日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧小野寺家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧菅原家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧高橋家外馬屋	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧星川家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村 (北上市)
民俗文化財	有 形 民 俗 文 化 財	船絵馬 (享和元年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡神社 (鬼柳町)
		船絵馬 (文政九年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡神社 (鬼柳町)
		船絵馬 (天明五年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡神社 (鬼柳町)
		板札型船絵馬 (元禄八年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡神社 (鬼柳町)
		阿弥陀如来四十八光仏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町 (個人所有)
		雲中地藏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町 (個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町 (個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	更木 (個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	更木 (個人所有)
		阿弥陀三尊付連坐御影画像	昭和57(1982)年4月5日	更木 (個人所有)
		六字名号書幅	昭和57(1982)年4月5日	更木 (個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	更木 (個人所有)
		聖徳太子曼荼羅	昭和59(1984)年3月27日	稲瀬町 (個人所有)

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
民俗文化財	有形民俗文化財	當国三拾番御詠歌奉納額 (1 枚)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町煤孫 (個人所有)
		當国二拾八番所巡礼納札 (6 枚)	昭和62(1987)年6月12日	和賀町藤根 (個人所有)
		吹咳権現神社資料 (3 点)	平成30(2018)年5月10日	江釣子神社 (下江釣子)
	無形民俗文化財	台笠	昭和48(1973)年9月12日	台笠保存会 (滑田)
		荒屋田植踊	昭和48(1973)年9月12日	荒屋田植踊保存会 (上江釣子)
		御免町鬼剣舞	昭和48(1973)年9月12日	御免町鬼剣舞保存会 (下江釣子)
		立花念仏剣舞	昭和56(1981)年2月25日	立花念仏剣舞保存会 (立花)
		立花八士踊	昭和57(1982)年4月5日	立花八士踊保存会 (立花)
		切留田植踊	昭和57(1982)年9月16日	切留田植踊保存会 (和賀町仙人)
		後藤奴踊	昭和57(1982)年9月16日	後藤奴踊保存会 (和賀町後藤)
		横川目神楽	昭和57(1982)年9月16日	横川目神楽保存会 (和賀町横川目)
		谷地鬼剣舞	昭和58(1983)年6月15日	谷地鬼剣舞保存会 (上江釣子)
		全明寺盆踊	昭和58(1983)年6月15日	全明寺盆踊保存会 (上・下江釣子)
		中野大神楽	昭和60(1985)年7月29日	中野大神楽保存会 (和賀町藤根)
		北藤根鬼剣舞	昭和60(1985)年7月29日	北藤根鬼剣舞保存会 (和賀町藤根)
		横川目上場盆踊	昭和62(1987)年6月12日	横川目上場盆踊保存会 (和賀町横川目)
		夏油神楽	平成3(1991)年2月15日	夏油神楽保存会 (和賀町岩崎新田)
		横川目表田植踊	平成3(1991)年2月15日	横川目表田植踊保存会 (和賀町横川目)
		煤孫中通り田植踊	平成3(1991)年2月15日	煤孫中通り田植踊保存会 (和賀町煤孫)
		二子鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	二子鬼剣舞保存会 (二子町)
		飯豊鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	飯豊鬼剣舞保存会 (飯豊)
		口内鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	口内鬼剣舞保存会 (口内町)
		相去鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	相去鬼剣舞保存会 (相去町)
		鬼柳鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	鬼柳鬼剣舞保存会 (鬼柳町)
		更木神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰岳流更木神楽保存会 (更木)
		綾内神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰嶽流綾内神楽保存会 (口内町)
		口内薩摩奴踊	平成10(1998)年10月16日	口内薩摩奴踊保存会 (口内町)
		行山流口内鹿踊	平成10(1998)年10月16日	行山流口内鹿踊保存会 (口内町)
		鳥喰太神楽	平成10(1998)年10月16日	鳥喰太神楽保存会 (二子町)
		口内田植踊	平成12(2000)年3月17日	口内田植踊保存会 (口内町)
		鳩岡崎座敷田植踊	平成12(2000)年3月17日	鳩岡崎座敷田植踊保存会 (鳩岡崎)
		伊勢流黒岩太神楽	平成18(2006)年10月2日	黒岩太神楽保存会 (黒岩)
		成田神楽	令和4(2022)年3月30日	成田神楽保存会 (成田)
		築館大乘神楽	令和4(2022)年3月30日	築館大乘神楽保存会 (二子町)
記 念 物	史 跡	白山廃寺跡	昭和31(1956)年9月8日	黒岩
		横町廃寺跡	平成6(1994)年12月1日	立花
	天然記念物	仙人峠の姥スギ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町仙人続山国有林
		山口八幡宮のスギ	昭和57(1982)年2月25日	山口八幡宮 (和賀町山口)
		正雲寺跡のイチョウ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町岩崎 (個人所有)
		押切熊野山神社のケヤキ	昭和57(1982)年2月25日	押切熊野山神社 (和賀町横川目)
		鳥谷脇のサクラ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町横川目 (個人所有)
		煤孫のカヤ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町煤孫 (個人所有)
		丹内神社のケヤキ	平成3(1991)年2月15日	丹内神社 (和賀町横川目)
		鬼柳八幡神社のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	鬼柳八幡神社 (鬼柳町)
		二子町下川端のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	二子町 (個人所有)

国登録有形文化財

名 称 等	登 録 年 月 日	所在地又は所有者
北上市立博物館付属民俗資料館 (旧黒沢尻実科高等学校校舎)	平成11(1999)年8月23日	みちのく民俗村 (北上市)

資 料 編

委員名簿

北上市教育委員会歴代委員長、教育長、委員
北上市就学審議委員会委員
北上市奨学生選考委員会委員
北上市立図書館協議会委員
北上市立博物館協議会委員
北上市立鬼の館協議会委員
北上市文化財保護審議会委員
北上市社会教育委員
北上市スポーツ推進審議会
北上市スポーツ推進委員

一般財団法人北上市文化創造自主事業公演一覧
日本現代詩歌文学館行事一覧

歴代教育委員会委員長、教育長、委員

(令和5年6月1日現在)

歴代委員長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成11年5月31日
3	八重樫 勳 子	平成11年6月1日	平成13年5月31日
4	吉 田 建 彦	平成13年6月1日	平成19年5月31日
5	小笠原 味佐枝	平成19年6月1日	平成21年5月31日
6	池 田 道 雄	平成21年6月1日	平成22年5月31日
7	石 川 秀 司	平成22年6月1日	平成24年5月31日
8	小 原 広 記	平成24年6月1日	平成27年5月31日

歴代教育長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	成 瀬 延 晴	平成3年6月2日	平成7年5月31日
		平成7年6月1日	平成11年5月31日
3	菊 池 憲 一	平成11年6月1日	平成15年5月31日
4	高 橋 一 臣	平成15年6月1日	平成19年5月31日
		平成19年6月1日	平成23年5月31日
5	小 原 善 則	平成23年6月1日	平成27年5月31日
		平成27年6月1日	平成30年5月31日
6	平 野 憲	平成30年6月1日	令和3年5月31日
		令和3年6月1日	在 任 中

歴代委員等

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
斉 藤 重 治	平成3年4月1日	平成3年5月30日
佐々木 武 夫	平成3年4月1日	平成3年5月30日
及 川 慶 一	平成3年4月1日	平成3年5月30日
菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成7年5月30日
	平成7年6月1日	平成11年5月31日
熊 谷 啓 司	平成3年5月31日	平成6年5月30日
	平成6年6月20日	平成10年6月19日
八重樫 勳 子	平成3年5月31日	平成5年5月30日
	平成5年6月21日	平成9年6月20日
	平成9年6月21日	平成13年6月20日

歴代委員等（続き）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
齋 藤 均	平成 3 年 5 月 31 日	平成 4 年 5 月 30 日
	平成 4 年 6 月 23 日	平成 8 年 6 月 22 日
	平成 8 年 6 月 23 日	平成12年 6 月 22 日
成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成11年 5 月 31 日
都 鳥 和 雄	平成10年 6 月 20 日	平成13年 5 月 9 日
菊 池 憲 一	平成11年 6 月 1 日	平成15年 5 月 31 日
吉 田 建 彦	平成11年 6 月 1 日	平成15年 5 月 31 日
	平成15年 6 月 1 日	平成19年 5 月 31 日
高 橋 穂 至	平成12年 6 月 23 日	平成16年 1 月 13 日
池 田 道 雄	平成13年 6 月 21 日	平成14年 6 月 19 日
	平成14年 6 月 20 日	平成18年 6 月 19 日
	平成18年 6 月 20 日	平成22年 6 月 19 日
小笠原 味佐枝	平成13年 6 月 21 日	平成17年 6 月 20 日
	平成17年 6 月 21 日	平成21年 6 月 20 日
高 橋 一 臣	平成15年 6 月 1 日	平成19年 5 月 31 日
	平成19年 6 月 1 日	平成23年 5 月 31 日
高 橋 峯 子	平成21年 6 月 21 日	平成25年 6 月 20 日
石 川 秀 司	平成16年 6 月 23 日	平成20年 6 月 22 日
	平成20年 6 月 23 日	平成24年 6 月 22 日
小 原 広 記	平成19年 6 月 1 日	平成23年 5 月 31 日
	平成23年 6 月 1 日	平成27年 5 月 31 日
薄 衣 景 子	平成22年 6 月 23 日	平成26年 6 月 22 日
	平成26年 6 月 23 日	平成30年 6 月 22 日
小 原 善 則	平成23年 6 月 1 日	平成27年 5 月 31 日
高 橋 善 郎	平成24年 6 月 29 日	平成28年 6 月 28 日
	平成28年 6 月 29 日	令和 2 年 6 月 28 日
高 橋 きぬ代	平成25年 6 月 28 日	平成29年 6 月 27 日
	平成29年 6 月 28 日	令和 3 年 6 月 27 日
照 井 渉	平成27年 6 月 1 日	令和元年 5 月 31 日
	令和元年 6 月 1 日	令和 5 年 5 月 31 日
佐 藤 和 美	平成30年 6 月 29 日	在 任 中
高 橋 隆 紀	令和 2 年 6 月 29 日	在 任 中
照 井 睦 子	令和 3 年 6 月 28 日	在 任 中
小 原 紀 実	令和 6 年 6 月 1 日	在 任 中

北上市就学審議委員会委員名簿

（令和５年７月１日現在）

氏 名	所 属・職 名 等	任 期
藤 田 浩 人	北上市立黒沢尻東小学校長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
佐々木 修	北上市立黒沢尻西小学校長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
新井野 邦 夫	北上市立北上中学校長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
菊 池 修 子	北上市立黒沢尻東小学校指導教諭	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
高 橋 久 子	北上市立上野中学校教諭	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
坪 谷 有 也	岩手県立花巻清風支援学校副校長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
山 本 ゆかり	北上市立黒沢尻幼稚園長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
前 田 千代子	北上市立大通り保育園長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
佐 藤 み き	北上市立こども療育センター園長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
奥 山 千 晶	健康こども部子育て世代包括支援センター 親子保健係長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
千 田 慎 平	福祉部障がい福祉課相談認定係長	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
伊 東 亮 助	いとう小児科クリニック	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
石 橋 春 美	介護老人保健施設たいわ	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
水 川 知 子	みずかわ耳鼻咽喉科医院	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日
地 主 裕 美	北上市教育委員会ことばの教室指導員	令和５年７月１日～ 令和７年６月30日

北上市奨学生選考委員会委員名簿

（令和５年６月１日現在）

No.	任命 区分	氏名	役職・経歴	任期
1	学校長	千葉 勝 幸	岩手県立北上翔南高等学校長	令和５年５月17日～ 令和６年５月17日
2	学校長	千 田 浩 身	北上市立東陵中学校長	令和４年５月18日～ 令和６年５月17日
3	知 識 経験者	佐 藤 或 子	北上市民生委員児童委員協議会 会長	令和４年５月18日～ 令和６年５月17日
4	知 識 経験者	高 橋 郁 子	社会教育委員 北上市地域婦人団体協議会会長	令和４年５月18日～ 令和６年５月17日
5	知 識 経験者	阿 部 裕 子	元北上市教育部長	令和４年５月18日～ 令和６年５月17日

北上市立図書館協議会委員名簿

(令和5年7月1日現在)

氏 名	主たる経歴	任 期
藤 田 浩 人	黒沢尻東小学校校長	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
千 葉 勝 幸	岩手県立北上翔南高等学校校長	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
山 下 正 彦	北上詩の会代表	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
菅 原 洋 子	十二支会会長	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
吉 田 祥 次	北上北中学校PTA会長	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
北 島 里 子	わがの里保育園園長	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
豊 巻 智 子		令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
青 木 輝 美		令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
昆 野 ひろ子		令和5年7月1日～ 令和7年6月30日
小 原 エリカ		令和5年7月1日～ 令和7年6月30日

北上市立博物館協議会委員名簿

（令和５年６月１日現在）

氏 名	主 た る 経 歴	任 期
軽 石 強	立花自治振興協議会会長	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
佐 藤 克 英	境塚愛護連合会会長	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
菊 池 恭 司	岩手虫の会会員	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
佐 藤 由紀夫	岩手大学教育学部教授	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
軽 石 倫 史	みちのく民俗村指定管理者(株)展勝地 代表取締役社長	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
八重樫 信 治	北上観光コンベンション協会 専務理事兼事務局長	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
高 橋 敏 紀	北上市ＰＴＡ連合会前会長	令和３年８月１日～ 令和５年７月３１日
菅 原 純	北上市立二子小学校校長	令和４年５月１日～ 令和５年７月３１日

北上市立鬼の館協議会委員名簿

(令和5年6月1日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
亀 谷 琢 (学校教育)	北上市立いわさき小学校長	令和4年10月1日～ 令和6年9月30日
八重樫 俊 一 (社会教育)	岩崎鬼剣舞保存会長	令和4年10月1日～ 令和6年9月30日
高 橋 文 (家庭教育)	元いわさき学童保育所事務局長	令和4年10月1日～ 令和6年9月30日
小田嶋 恭 二 (学識経験)	元北上市教育委員会教育部文化財課 課長補佐	令和4年10月1日～ 令和6年9月30日
中 嶋 奈津子 (学識経験)	佛教大学総合研究所 特別研究員	令和4年10月1日～ 令和6年9月30日

北上市文化財保護審議会委員名簿

(令和5年6月1日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
沼 山 源喜治	北上市立中央図書館近世・近代文書調査員 元北上市立埋蔵文化財センター所長	令和3年8月1日～ 令和5年7月31日
照 井 将	岩手県建築士会北上支部相談役	令和3年8月1日～ 令和5年7月31日
大 石 泰 夫	國學院大學文学部教授	令和3年8月1日～ 令和5年7月31日
中 村 良 幸	元花巻市総合文化財調査センター所長	令和3年8月1日～ 令和5年7月31日
菊 池 恭 司	北上市立博物館専任研究員	令和3年8月1日～ 令和5年7月31日
大 石 雅 之	元岩手県立博物館学芸部長	令和3年8月1日～ 令和5年7月31日

北上市社会教育委員名簿

(令和5年6月1日現在)

氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
松 田 進	学校教育	黒岩小学校長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
菅 原文 江	学校教育	北上北中学校長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
池 田 裕 徳	社会教育	北上市PTA連合会副会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
高 橋 郁 子	社会教育	北上市地域女性団体協議会 会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
八重樫 健	社会教育	北上市老人クラブ連合会会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
山 下 正 彦	社会教育	北上市芸術文化協会会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
佐 藤 敏 英	社会教育	北上市少年少女発明クラブ会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
小 原 隆 蔵	社会教育	(公財)北上市スポーツ協会 副会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
平 野 直 志	社会教育	更木町振興協議会会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
菊 地 恵 子	社会教育	北上ユネスコ協会副会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
佐々木 さおり	家庭教育	NPO法人未来の扉理事	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
八重樫 祐 子	家庭教育	江釣子保育園地域子育て支援セ ンター長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
藤 原 奈 央	家庭教育	北上地区私立幼稚園 ・認定こども園園長会会長代行	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
松 田 幸 三	学識経験	(社福)北上市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
菅 原 浩 一	学識経験	いわてNPO-NETサポート 代表理事	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
安 徳 幸 直	学識経験	(公社)北上青年会議所 副理事長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
佐 藤 彥 子	学識経験	北上市民生委員児童委員協議会 会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
齋 藤 康	学識経験	北上地区保護司会会長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
奥 山 則 男	学識経験	元黒沢尻北小学校長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日
高 橋 悦 子	学識経験	元北上市生涯学習文化課長	令和4年7月1日～ 令和6年6月30日

北上市スポーツ推進審議会委員名簿

(令和5年4月1日現在)

No.	氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任期
1	門 屋 健 司	学校の長	北上市立江釣子小学校長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
2	(委嘱予定)	学校の長	北上市立中学校長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
3	(委嘱予定)	学校の長	北上市内岩手県立高等学校長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
4	下瀬川 俊 一	体育関係団体	公益財団法人北上市スポーツ協会会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
5	伊 勢 登	体育関係団体	北上市スポーツ推進委員協議会副会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
6	茂 木 隆	体育関係団体	北上市スポーツ少年団本部長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
7	長 屋 あゆみ	体育関係団体	非営利活動法人フォルダ理事長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
8	高 橋 光 博	体育関係団体	北上市野球協会会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
9	八重樫 憲 司	体育関係団体	北上市ペタンク協会常任理事	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
10	芳 野 竜太郎	医師会	一般社団法人北上医師会理事	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
11	今 野 好 孝	商工労働団体	北上商工会議所専務理事	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
12	小 原 敏 弘	障がい者団体	北上市身体障害者福祉協会会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
13	高 橋 忠 恒	学識経験者	北上市バレーボール協会副会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
14	佐々木 武 人	学識経験者	福島大学名誉教授	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
15	八重樫 輝 男	学識経験者	北上市陸上競技協会顧問	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
16	渡 邊 昭 嘉	学識経験者	北上市体操協会理事長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
17	大 塚 健 樹	学識経験者	盛岡大学短期大学部教授	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
18	本 正 園 子	学識経験者	岩手県立大船渡高等学校副校長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
19	小田島 秀 一	有識者	北上市ソフトテニス協会会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日
20	千 田 美智仁	有識者	北上市ラグビーフットボール協会会長	令和5年1月20日～ 令和7年1月19日

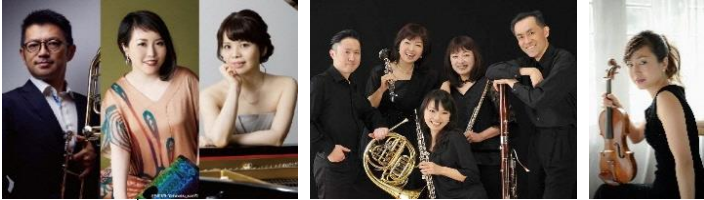
北上市スポーツ推進委員名簿

(令和5年4月1日現在)

No.	地区等	氏 名	No.	地区等	氏 名
1	黒東	八重樫 育	26	立花	小野寺 育 男
2	〃	長 野 重 樹	27	〃	八重樫 伸
3	〃	早 川 志保子	28	黒岩	小 原 武 義
4	〃	藤 原 学	29	〃	及 川 孝 一
5	黒北	加 藤 大	30	口内	昆 野 淳 一
6	〃	伊 勢 登	31	〃	昆 野 俊 哉
7	〃	柴 田 裕 加	32	稲瀬	千 田 祥 征
8	〃	中 嶋 勝 司	33	〃	藤 田 大
9	黒西	佐 藤 仁 実	34	相去	佐 藤 美智代
10	〃	平 野 勝 也	35	〃	高 橋 恵美子
11	〃	塚 本 静 男	36	〃	石 津 満 弘
12	〃	田 山 理 香	37	(公募)	高 橋 健 也
13	江釣子	横 田 順 子	38	(公募)	中 村 信 子
14	〃	及 川 由紀恵	39	鬼柳	須 川 恭 二
15	〃	佐 藤 洋 二	40	〃	及 川 雅 浩
16	(公募)	伊 藤 真 由	41	〃	佐 藤 礼 子
17	飯豊	伊 藤 勝 彦	42	和賀	菊 池 智 子
18	〃	杉 澤 巧	43	〃	小 原 長 裕
19	〃	菊 池 涼 子	44	〃	秋野瀬 哲 也
20	〃	高 橋 卓 也	45	岩崎	石 井 建 一
21	(公募)	木 村 光 二	46	〃	高 橋 利 彦
22	二子	藤 田 周 平	47	(公募)	村 岡 葉 子
23	〃	斎 藤 祐 貴	48	藤根	菅 沼 涼
24	更木	藤 村 真由美	49	〃	菅 原 明 美
25	〃	八重樫 雅 弘	50	〃	中 林 径 子

令和5年度 北上市文化交流センターさくらホール行事一覧

鑑賞・体験事業

事業名 クラシック音楽普及のためのコンサート事業 きたかみサロン音楽会シリーズ2023-2024 (3回) 目的 ①クラシック音楽普及のため、演奏家によるお話付きコンサート形式のオリジナルプログラムを制作し提供する。 ②多種多様な楽器によるクラシック音楽を聴くことにより、新たなことを見つけ出すおもしろさや感動のある日常を提供し、音楽ファンの増加を図る。		ジャンル 音楽(クラシック) 公演日程 • Vol.1 令和5年10月8日(日) • Vol.2 令和5年12月16日(土) • Vol.3 令和6年1月13日(土) 開場13:30 開演14:00 会場 小ホール 入場料 各公演 一般1,650円 学生1,100円 セット割 1公演当り1,100円 ※未就学児入場不可
事業名 開館20周年記念事業「新・BS日本のうた」 目的 ①北上市民からの要望も多い、NHK公開収録を20周年記念事業として実施。多様な市民の心に響く歌を豪華な出演者が歌い、出演者、観客や視聴者が一体となって楽しむ空間を提供する。 ②話題性の大きな公演の実施で、普段劇場へ来ない層へ鑑賞機会の提供を行うとともにシティプロモーションの機会とする。		ジャンル 音楽(歌唱) 公演日程 令和6年2月15日(木) 開場・開演未定 夜公演 会場 大ホール 入場料 無料 (インターネットによる事前抽選)

鑑賞・体験事業

事業名 古典・演劇興味関心育て事業 木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」 (いといばん せっしゅうがっぽうがつじ)	目的 ①質の高い演劇公演を誰もが気軽に鑑賞できること。 ②古典作品への理解を深めるとともに、現代劇の面白さも味わえること。 ③東北未開拓の劇団の作品を上演すること。	ジャンル 演劇 公演日程 令和5年6月10日(土) 開場未定 開演14:00 会場 中ホール 入場料 一般 3,500円 ユース(25歳以下) 2,000円 学生(高校生以下) 1,000円 ※未就学児入場不可
 上演の様子	 内田慈 (玉手御前役)  土屋神葉 (俊徳丸役)	 木ノ下裕一 (監修・補綴・上演台本)  糸井幸之介 (上演台本・演出・音楽)
事業名 開館20周年記念事業 宝塚歌劇雪組全国ツアー公演	目的 ①芸術性と大衆性を兼ね備えた人気公演を開催することにより、さくらホールにあまり来たことがない客層や年齢層の鑑賞者の定着を図る。 ②令和3年に実施した情報誌愛読者アンケート結果より、ミュージカルのニーズが高いことから、話題性のある宝塚歌劇団を選定し、開館20周年記念事業を盛り上げる。  彩風咲奈  夢白あや	ジャンル 演劇(ミュージカル) 公演日程 令和5年9月11日(月) 昼公演 開場13:00 開演13:30 夜公演 開場17:30 開演18:00 会場 大ホール 入場料 昼夜共通・S席 8,300円他 ※未就学児入場不可 ※車いす席は介助者1名無料招待

鑑賞・体験事業

事業名	立川志の輔 独演会2023	ジャンル	芸能（落語）
目的	①男女比率、顧客鑑賞年齢層（小学生から70代）と幅広く、年1回の楽しみにしている方が多い公演であるため、継続開催していく。 ②20周年記念としての特別な落語会を演出する。 	公演日程	令和5年10月 29日（日） 開場12:15 開演13:00
		会場	大ホール 1・2階席
		入場料	一般 4,000円

事業名	荒牧陽子×松浦航大 歌マネ！最強ジョイントコンサート	ジャンル	芸能、音楽（POPS）
目的	①自主事業及び貸館事業を通じて、今までさくらホールでは開催したことのない初のジャンルを提供し、ラインナップ強化を図る。 ②さくらホールにあまり来たことがない客層や年齢層の鑑賞者の定着を図る。 ③令和3年に実施した情報誌愛読者アンケート結果より、POPSのニーズが高いことから、流行の楽曲を中心とした構成にし、市民に提供するもの。	公演日程	令和5年6月25日（日） 開場13:15 開演14:00 会場 大ホール 大ホール 入場料 1階・2階席 4,000円 3階席 3,000円 車いす席 3,000円 ※未就学児入場不可 ※車いす席は介助者1名無料招待



鑑賞・体験事業

事業名	開館20周年記念事業 笑いイチ in 北上	ジャンル 芸能（漫才・コント）
目的	①令和4年度開催した「ジャルジャル」公演アンケートにて、次に観たいライブイベントでサンドウィッチマンの希望が圧倒的に多く、その要望に応えるべく実施する。 ②公演を観終わった後、またさくらホールに来て鑑賞したいと思わせるような楽しいライブイベントを開催する。 ③令和3年に実施した情報誌愛読者アンケート結果より、要望が多かった『お笑いライブ』を市民のために継続して開催するもの。	公演日程 令和6年2月18日（日） 1回目 開場11:00 開演12:00 2回目 開場15:00 開演16:00 （2回公演） 会場 大ホール 入場料 一般 4,000円 ※未就学児入場不可



創造支援事業

事業名	開館20周年記念事業 みんなART おたがいさまライブ事業 「ズーラシアンプラス」	ジャンル 音楽（クラシック）
目的	①未就学児や障がいのある方などを含め、舞台芸術を楽しめる人を増やす。 ②様々な「違い」を認め合い、尊重し合う人々の輪をつくりだす。 ③子ども達が触れる機会の少ないクラシックコンサートを身近に感じてもらえるよう練り上げられた企画で、趣向を凝らした内容により、児童たちの心を捉える演奏を提供する。	公演日程 令和5年11月19日（日） 開場13:30 開演14:00 会場 大ホール 令和5年11月19日（日） 開場13:30 開演14:00 入場料 【一般】 770円 【ペア】 1,500円 ※3歳以下無料、要整理券 ※大ホール1～4列目までは 前方平場席有として客席なし。 限定60名、料金は同一
		
事業名	いわての演奏家連携育成事業 「いわての演奏家とつくる音楽会」	ジャンル 音楽（クラシック）
目的	①地域の音楽家がいきいきと活躍し、そのことで地域の多様性や豊かさを創ること。 ②地域の演奏家を育成することのできる地域コーディネーターを養成すること。	実施日程 ①アウトリーチ 時期未定、公募による ②アウトリーチ・ラボ 9月25日(月)～10月9日(月) 10月 2日(月)ラボ 10月 3日(火)アウトリーチ2回 10月28日(土)事業総括報告会 ③黒澤里美ソプラノ・リサイタル 会場 小ホール 入場料
		
笠松小学校アウトリーチ		プログラム研修会

創造支援事業

事業名	第45回 北上市民劇場（本公演）	ジャンル 演劇
目的	①地域について考え、表現活動を通じて人と出会い、地域社会とつながる。 ②地域の状況、人々と演劇的な手法を用いて繋がり、知る、出会いの機会とする。 ③「北上市民劇場を盛り上げる会やっぺし」との協働事業で、舞台芸術にかかわる人材を育成する。	※北上市民劇場を盛り上げる会やっぺしとの共催 公演日程（予定） 令和6年3月9日（土）・10日（日） 開場・開演未定 3回公演（予定） ※秋にアウトリーチ公演 2回（予定） 小ホール 入場料 一般 1,000円（一般当日1,200円） ※小学生以下無料
北上人の 知られざる 人生 第45回北上市民劇場 		

事業名	令和5年度北上市青少年鑑賞事業	ジャンル 舞踊（ダンス）
目的	①次代を担うこども達が、生涯を通じて気軽に文化芸術に触れ、主体的に文化芸術に参加するきっかけとなり得る機会を創出する。 ②地域の文化芸術の拠点での鑑賞体験により、文化芸術が創造される公共ホールの存在を認知してもらう。	公演日程 令和5年7月12日（水） ①10:30 ②13:30 令和5年7月13日（木） ③10:30 ※計3回公演 会場 大ホール【1階席児童／2階席一般】 鑑賞人数のべ 1,500人 ※北上市内の小学校3・4年生
		

創造支援事業

事業名 目的	「さくらホール動物園 ～ Co.山田うん×きたかみ キッズダンサーズ」 さくらホールの事業に深く携わってきたアーティストと市民が共同で取り組むことで、さくらホールが築いてきたもの（過去）とこれからもさくらホールがアーティストと出会える、舞台芸術と触れあえる場であり続けること（未来）を市民に感じてもらうため。 	ジャンル 舞踊（ダンス） 公演日程 <WS> 令和5年10月22日(日)、 11月17日(金)、他1回 <本番> 令和5年11月18日(土) ※スケジュール未定 会場 小ホール、大アトリエ、 さくらパーク 入場料（キッズダンサーWS参加費） 年長児～中学生 1,500円
事業名 目的	盆踊り活性化事業 「さくらホール盆ジュール大会」2023 ①プロのアーティストと劇場がプロデュースする地域イベントで地域づくり、まちの活性化を図る。 ②盆踊りを媒体とした活発なコミュニティの形成。地域住民との連携による出店・企画運営を実施。地域住民が積極的に地域にかかわり、世代間交流を深めるきっかけとする。 	ジャンル 盆踊り 共催団体 ・さくらパークプロジェクト実行委員会 ・黒沢尻2区民協議会 実施日程 令和5年8月11日（金・祝） 15:00～20:00 野外特設会場

創造支援事業

事業名	アウトリーチ事業2023	ジャンル 音楽、舞踊（ダンス）
目的	①様々な理由でホールに足を運びづらい人や、そもそも文化芸術に興味が無いと思っている人に舞台芸術を届け、舞台芸術による感動をもたらし、ホールの利用者・参加者を増やす。 ②訪問先の参加者に合わせたプログラムづくりを進める中で、地域とホールとの双方向の回路を築く。	実施日程 【全11回】 ①きたかみサロン音楽会出演者（3組のべ5回） 当該年1度に実施日決定 ②キッズアート講師（1組×2回） 当該年度に実施日決定 ③学校鑑賞 出演者（4回） 当該年度に実施日決定
  		入場料 なし
事業名	子どもの舞台芸術体験事業キッズアート『KIDSART』2023-24	ジャンル 音楽（歌）、舞踊（ダンス）
目的	①アーティストが講師となる舞台芸術体験講座を開催し、子どもの思考力、表現力を養い、創造性が豊かな個性あふれる子どもを育成するとともに将来の芸術家や観客を育成する。 ②特別支援学級等に通う児童が、舞台芸術体験講座で生き生きと表現を楽しむことのできる機会を提供する。 ③育児支援として、講師、スタッフ、保護者同士のコミュニケーションが図られる機会を提供する。	実施日程 令和5年5月～令和6年3月 会場 小ホール、練習室 参加者募集 4月 ①うたクラス（5月～1月）9回 発表会 2月 1回 ②ダンスクラス（5月～1月）9回 発表会 2月 1回 年会費 ①（両方） @10,000×20人 ②（両方・弟妹割）@6,500×2人 ③（どちらか） @6,500×10人 ④（どちら・弟妹割）@4,000×2人
 		

創造支援事業

事業名	開館20周年記念事業 市民参加型事業 ”（仮）ありがとう そして これからもよろしく 2days”	ジャンル 総合
目的	これまでの市民によるさくらホール使用に対し感謝し、そして、新たな使用者、市民の参加によるホールの拡張を図る。	実施日程 ①令和5年11月18日（土） ②令和5年11月19日（日） 入場料 無料 会場 さくらホール全館
 		

事業名	ホールサポーター育成事業	ジャンル その他
目的	フロントスタッフの育成	実施日程 随時 募集 随時
 		

令和5年度 日本現代詩歌文学館行事一覧

事業名	期日	対象	講師等	備考
2023年度常設展 「賢治に献ずる詩歌」	令和5年3月14日（火） ～令和6年3月10日（日）	一般		入場無料
第30回雑草園祭	4月23日（日）	一般	選者：小畑柚流 ほか	
古典講座	5月10日、17日、24日、6月7日、 14日、21日（水）	一般	佐々木民夫	
第38回 詩歌文学館賞贈賞式	5月27日（土）	一般	受賞者：斎藤恵 美子ほか	
短歌実作講座	①5月30日、6月20日、7月25日（火） ②5月31日、6月21日、7月26日（水）	実作経験者	小島ゆかり	
こどもの俳句教室 （夏の部）	6月4日（日）、18日（日）	小中学生	片方典子ほか	
2023年度企画展 「詩人・斎藤彰吾と小 原麗子の活動」	7月8日（土）～30日（日）	一般		入場無料
短歌入門講座	7月8日（土）、22日（土）、8月6日 （日）	初心者～	梶原さい子	
俳句入門講座	7月16日、23日、30日、8月6日 （日）	初心者～	白濱一羊	
俳句実作講座	①5月18日、6月15日、7月20日（木） ②5月19日、6月16日、7月21日（金）	実作経験者	高野ムツオ	
こどもの詩の ワークショップ	8月9日（水）、10日（木）	小学生	菊池唯子	
こどもの俳句教室 （秋の部）	10月1日、10月15日（日）	小中学生	片方典子ほか	
第20回俳句まつり	11月11日（土）	小学生～高校 生	照井翠ほか	
歌人の集い	11月18日（土）	一般	坂井修一ほか	

スポーツ都市宣言

スポーツは心豊かで明るい社会をつくり、世界の平和と人々との友好な関係を築く大きな役割を果たします。

私たち北上市民は、水と緑に恵まれた美しい郷土で、生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを愛することにより、健康で活力ある躍動感にあふれたまちづくりをめざします。

ここに21世紀スタートの年「スポーツ都市」を宣言します。

平成13年10月 1 日

北 上 市

北上っ子5つのやくそく

1 自分^{じぶん}から 明^{あか}るく

笑顔^{えがお}であいさつをします

2 すなおな気持^{きも}ちで「ありがとう」

「ごめんなさい」を言^いいます

3 家族^{かぞく}の一員^{いちいん}として

進^{すす}んでお手伝^{てつだ}いをします

4 物^{もの}を大切^{たいせつ}にして

整理^{せいり}せいとんをします

5 目標^{もくひょう}に向か^むって ねばり強^{づよ}く

チャレンジします

北上市教育委員会では、平成22年1月、子どもたちに身につけさせたい生活習慣を「北上っ子5つのやくそく」として定めました。

子どもたちが健やかに成長し、心豊かな社会生活を営むことを願い、親子や地域全体での取り組みを推進します。

令和 5 年度 北上の教育

令和 5 年 8 月発行

発 行 北上市教育委員会

編 集 北上市教育委員会教育部総務課

〒024-8501 岩手県北上市芳町 1 番 1 号

T E L 0197-64-2111 F A X 0197-65-3790

U R L <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

E メール ksomu@city.kitakami.iwate.jp